Panasonic®

操作説明書

ホームネットワークカメラ専用録画プログラム

品番 **BL-CP200**



このたびは、パナソニック「ホームネットワークカメラ専用録画プログラム」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ 操作説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

もくじ

ご使用の前に

基本機能

はじめに

特　長

動作検知録画の機能を強化 （☞ 47ページ）

当社従来品「BB-NCP100」で好評だった、人などの動きを検知したときだけ録画する動作検知録画の機能を強化し、動作検知した前後、１秒から60秒の画像を録画できるようにしました。

これにより、これまで以上に動作検知時の状況を詳しく確認することができます。

タイマー録画、検索の利便性を向上 （☞ 56, 62ページ）

タイマー録画設定の際、キーワードも設定できるようにしました。
これにより、録画画像をキーワードでも管理できるようになります。
タイマー録画はカメラごとに10件登録できます。

さらに、録画画像を検索する際、検索条件として、時間、録画種別（タイマー録画、動作検知録画など）のほかに、設定したキーワードでも画像を検索することができるようにし、検索の利便性を向上させました。

その他の機能

■ **操作画面のレイアウト機能** （☞ 26～28ページ）

操作画面のカメラ一覧やカメラ用操作バーの位置や大きさを変更したり、操作画面から切り離して表示させることができます。

■ **カメラ一覧** （☞ 65ページ）

登録した各カメラの映像を一覧表示します。また、表示されるカメラ映像のサイズを6段階で設定することができます。

■ **録画容量制限機能** （☞ 46ページ）

録画容量の最大値を設定して、録画容量を制限することができます。

■ **MPEG-1ファイル変換機能** （☞ 68ページ）

録画した画像は、MPEG-1ファイルに変換することができます。このため、他のパソコンでも録画した画像の再生が可能です。

■ **自動バックアップ機能** （☞ 38ページ）

設定した時間に録画画像のバックアップをします。

対応パソコンの仕様

本プログラムを使用するには、パーソナルコンピューター（以下、パソコンという）に下記を用意しておく必要があります。

項目	概要
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional Edition Microsoft® Windows® 2000 (Service Pack 2 以降)
ウェブブラウザ	Internet Explorer 6.0以降（日本語版）
ファイルシステム	NTFS (NT File System) を推奨
ハードウェアスペック	CPU : Pentium 4　1.8 GHz以上または同等の互換プロセッサ メモリー : 256 MB以上



- 上記は、ホームネットワークカメラBL-C30を使用して、解像度640×480、画質優先、動作検知録画、録画間隔：指定なし、録画容量制限実施の条件で録画を行う場合に必要なハードウェアのスペックを表示してます。ただし、あくまでも目安であり、録画条件やシステムの構成によって異なります。
- ハードディスクの容量は、35ページの録画画像ファイルサイズを目安に、必要な容量をお求めください。

【商標その他】

- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、AcrobatおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Intel、PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

はじめに

本説明書に使用しているマークについて

- ☞ ……… 参照するページを示します。
- おねがい ….. 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
- おしらせ ….. 便利な使いかたやアドバイスなどの関連知識を記載しています。
- 本操作説明書では「ホームネットワークカメラ」のことを「カメラ」と表記しています。

内容物について

ご使用いただくまえに、次の内容物がそろっているか確認してください。
万一、不備な点がありましたら、お買い上げの販売店へお申しつけください。

◆ CD-ROM. . . . . 1枚 ◆ 操作説明書（本書）. 1冊	◆ 登録コードシール. . . . 1セット（3枚付） （ライセンス登録の際に必要ですので、CDケースや操作説明書の裏表紙に貼ってください。）

プライバシー・肖像権について

カメラ画像の録画や録画した画像の利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般に言われています。

セキュリティに関するご注意！

本プログラムをご使用になる場合、下記のような被害を受けることが想定されますので、セキュリティ対策を十分に行ってください。

●本製品を経由したお客様プライバシー情報の漏えい

●悪意のある第三者による本製品の不正操作

●悪意のある第三者による本製品の妨害や停止

行うべきセキュリティ対策は下記のとおりです。

■ 不正な攻撃からお使いのパソコンや、録画データを守るため、OS、ブラウザ、およびウィルス対策ソフトや録画プログラムなどのパソコンにインストールしたソフトについて最新版を入手し、バージョンアップする。（最新版へのバージョンアップはセキュリティを強化するための重要な作業の一つとして対応をお願いいたします。）

■ インターネットからのデータを直接受信する場合、コンピューターウィルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除を行う。

■ お客様の利用情報 (登録カメラ情報・録画データなど) は、お客様の責任管理下にあります。お客様の責任のもと、管理は厳密に行ってください。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

ソフトウェアエンドユーザーライセンス契約書

この契約は、パナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）のホームネットワークカメラ専用録画プログラム（以下、操作説明書などの関連資料を含み本プログラムといいます）の使用許諾に関する契約であり、お客様が以下の内容にご承諾いただくことが本プログラムご使用の条件となっております。
なお、本プログラムにはGNU Lesser General Public Licenseに基づきライセンスされるプログラム（以下、LGPLプログラムといいます）が含まれておりますが、LGPLプログラムについては同梱されたCD-ROMのSourceディレクトリ下に記載されているGNU Lesser General Public Licenseが適用されるものとします。
本プログラムをご使用のコンピューターにインストールすることをもって、お客様がこの契約の条件に同意し、お客様と当社との間でこの契約が結ばれたものとみなしますので、あらかじめよくお読みください。
もし、お客様がこの契約の内容にご承諾いただけない場合は、ご購入の日から30日以内に、本プログラムの返品につき、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、未インストールの本プログラムとともに領収書、納品書などご購入の証明となる書類などのご提出・ご返却が必要となります。
また、ご購入経路により、返品を一切お受けできない場合があります。

第1条（使用許諾）

1. お客様は、この契約の内容に従うことを条件に、本プログラムを、日本国内で使用することができます。
2. お客様は、本プログラムを１台のコンピューターにインストールして使用することができます。
   本プログラムをネットワークその他の方法により複数のコンピューターで使用する場合には、必要本数をご購入いただかなければなりません。
   また、本プログラムを異なるコンピューター間で共有したり、同時に使用することはできません。
3. 本プログラムがお客様ご使用のコンピューターにインストールされている間、ご購入いただいたオリジナルのディスクはそのバックアップ用となりますので、大切に保管してください。

第2条（使用の制限）

1. お客様は、前条に明記されている場合を除き、本プログラムの複製、変更はできません。
   また、有償、無償を問わず、本プログラムを第三者に使用させたり、もしくは譲渡することはできません。
2. お客様は、GNU Lesser General Public Licenseにより許される場合を除いて本プログラムの全部または一部について、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルすることはできません。

第3条（著作権）

本プログラムの著作権は、当社またはその許諾者が有し、日本国著作権法によって保護されています。
お客様は、本製品の購入により、第1条に従い本プログラムを使用する権利を取得することができますが、その著作権までがお客様に移転するものではありません。

第4条（保証の範囲）

1. 本プログラムのCD-ROM、操作説明書などの関連資料に物理的な欠陥がある場合、あるいは本プログラムが操作説明書などの関連資料に記載されたとおりに動作しない場合、本プログラムの領収書または購入を証するもの（またはその写し）をご呈示いただければ、お買い上げ後９０日間に限り、無償で修理、交換いたします。
ただし、ご購入経路により、無償での修理、交換返品を一切お受けできない場合があります。
この場合、欠陥が修理、交換により対応できない場合には、本プログラムに対してお支払い済みの購入代金をお客様に返却いたします。
なお、風水害、地震、火災、その他の災害、第三者による行為、事故、誤使用など、その原因が当社の責に帰さない理由に起因する場合については、当該保証の対象外とします。
2. お客様は、本プログラムの変更、改造を行わないでください。
お客様の変更、改造により何らかの欠陥が生じたとしても、当社では一切保証いたしません。
また、お客様の変更、改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても当社が責任を負うものではありません。
3 当社は、お客様に対し、本条１項に記載された保証を除き、本プログラムの機能、性能、品質がお客様の特定の用途、利用目的に適合していることを含むいかなる明示もしくは黙示の保証も行いません。

第5条（ユーザー登録）

当社は、ユーザー登録を行われたお客様に対して、本製品に関するバージョンアップや重要なメールを提供することがあります。

第6条（問い合わせ回答）

1. 当社は、お客様から問い合わせがあった本製品の使用上の質問について回答するものとします。
ただし、お客様からの質問の受付とその回答は、操作説明書に記載している当社のお問い合わせ窓口が行うものとします。
2. 前項にもとづく問い合わせ回答の実施期間は、お客様が本プログラムを購入された日から1年間とし、その実施時間は、お問い合わせ窓口の通常の営業日の営業時間内に限られるものとします。

つづく

ソフトウェアエンドユーザーライセンス契約書

第7条（責任の制限）

1. 当社は、故意または重過失による場合を除き、本プログラムの使用により、もしくは使用できなかったことによりお客様に生じる間接的、特別なあるいは結果的損害について、責任を負いかねます。
   ここでいう損害は、事業利益の損失、業務の中断、情報の損失、金銭的な損失、あるいは第三者から請求を受けた損害などを含みますが、これらに限定されません。
2. いかなる場合でも、この契約にもとづく当社の責任は、本プログラムのご購入に際しお客様が実際に支払った金額を上限とします。

第8条（契約の終了）

1. お客様は、いかなる時でも本プログラムとそのすべての複製物を、お客様の費用負担にて当社に返却するか、または破棄することによって、この契約を終了させることができます。
2. お客様がこの契約の内容に違反した場合、当社はこの契約を解除し、本プログラムの使用を終了させることができます。
   その場合、お客様は、本プログラムとそのすべての複製物を、お客様の費用負担にて当社に返却するか、または破棄しなければなりません。

第9条（その他）

この契約書は、お客様が適法に、本プログラムを使用する権利の許諾を受けたことの証明となりますので、大切に保管してください。

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

ＣD-ROM取り扱い上のお願い

■ **CD-ROMの表、裏に文字を書いたり紙を貼らないでください。**
（データが正常に読み取れなくなります。）

■ **信号面に触れないでください。また、持つときは、指紋や傷がつかないように持ってください。**
（ラベルのない面は、データが書き込まれている信号面です。信号面が汚れるとデータが正常に読み取れなくなります。）

■ **長時間直射日光のあたるところや、暖房機の近くなどに放置しないでください。**
（CD-ROMが変形し、データが正常に読み取れなくなります。）

■ **投げたり、曲げたりしないでください。**
（CD-ROMに傷がついたり、変形したりすると、データが正常に読み取れなくなります。）

■ **CD-ROMは、オーディオ用CDプレーヤーで再生しないでください。**
（大音量が出てスピーカーなどが故障する原因になることがあります。）

本プログラムを使うまでの流れ

本プログラムを使用するまでの流れは、以下のとおりです。

ソフトウェアエンドユーザーライセンス契約書（☞ 8ページ）を読む

この契約書に同意できなければ、本プログラムのインストールができません。
（インストール時に同じ内容が表示され、同意を求められます。）



本プログラムをインストールする（☞ 13ページ）



ライセンス登録を行う（☞ 20ページ）

本プログラムを使用するには、オンライン登録でライセンスキーを取得し、
ライセンス登録する必要があります。(付属の登録コードシールが必要です。)



録画データを保存する場所を選ぶ（☞ 35ページ）



カメラを登録する（☞ 42ページ）



録画／モニタリングの操作

本プログラムのインストール

本プログラムで録画したデータをより厳密に管理するために、本プログラム専用に管理者権限をもつユーザーを設定することをおすすめします。
設定したユーザーでログイン後、本プログラムのインストールを行ってください。

1 付属のCD-ROMをパソコンのCDドライブに入れる

● インストール選択画面が自動で表示されます。

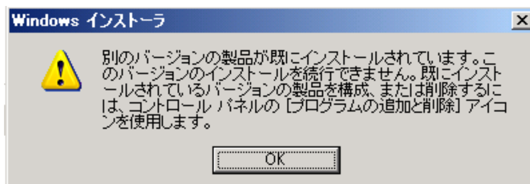




● 画面が自動的に表示されない場合は、パソコン上で「マイコンピュータ」をダブルクリックして表示されるCD-ROM内の「autorun.exe」をダブルクリックしてください。
● 本書を見るには、Acrobat Readerが必要です。Acrobat Readerはアドビシステムズ社より、無償で配布されております。

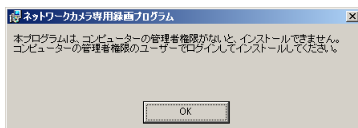
2 「ホームネットワークカメラ専用録画プログラムのインストール」をクリックする

● 別のバージョンの録画プログラムがインストールされている場合は、下記の画面が表示されます。
「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」で、録画プログラムを削除してから、インストールを行ってください。

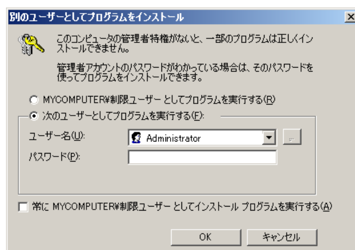




● 制限付きユーザー（管理者権限をもたないユーザー）でログインしている場合は、下記画面が表示され、本プログラムをインストールすることはできません。管理者権限をもつユーザーでログインし直してください。



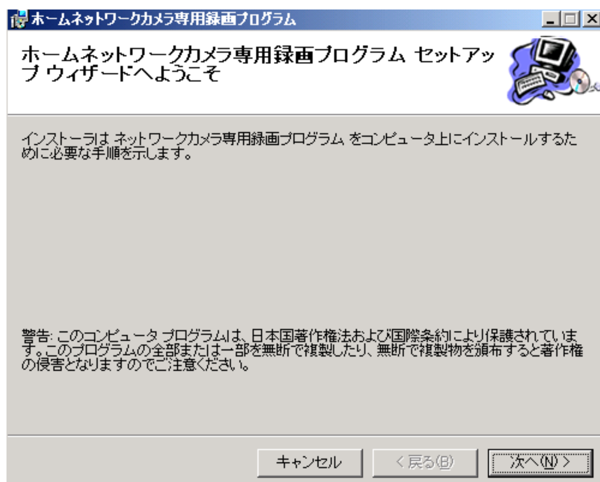
または



つづく

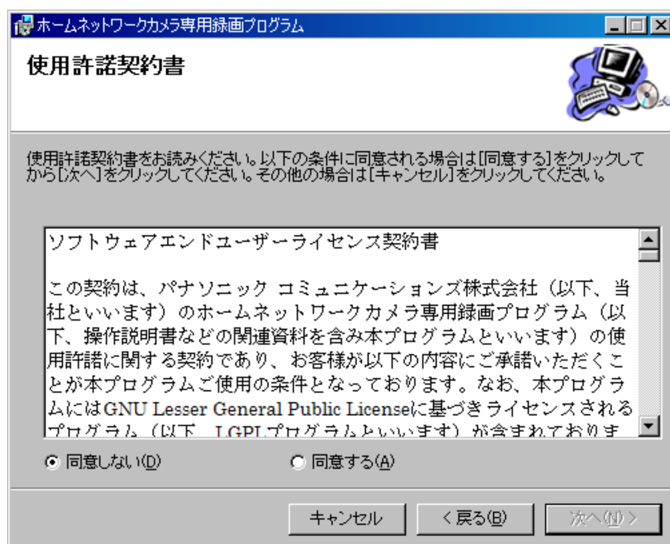
本プログラムのインストール

● セットアップ ウィザード画面が表示されます。



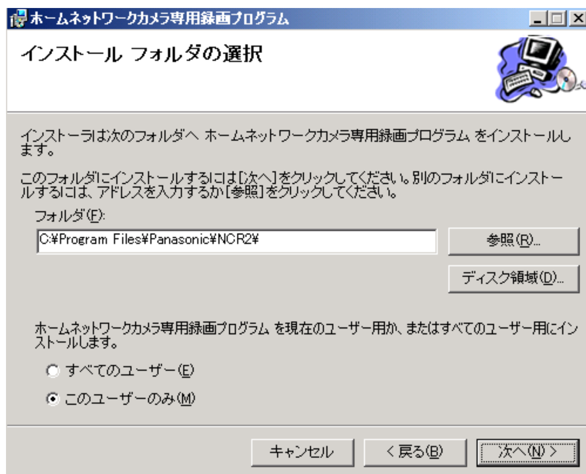
3 次へ(N) > をクリックする

● ソフトウェアエンドユーザーライセンス契約書の同意画面が表示されます。



4 「同意する」を選択し 次へ(N) > をクリックする

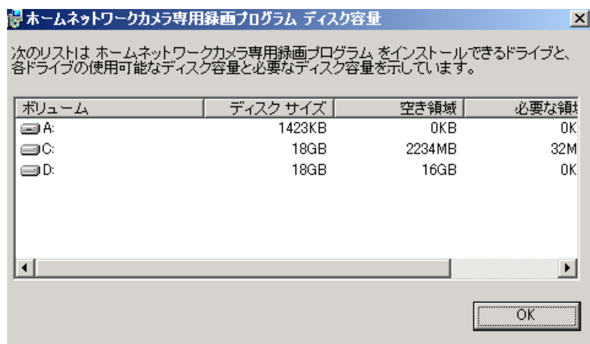
● インストール フォルダの選択画面が表示されます。





● 録画データの管理を厳密に行うためには、「このユーザーのみ」を選択することをおすすめします。
● すべてのユーザーとは、管理者権限をもつユーザーすべてです。

● インストール先を変更する場合は 参照(R)... をクリックして、インストール先を選択してしてください。
● インストール先は、200 MB以上の空き容量があるドライブにしてください。
● ディスク領域(D)... をクリックすると、インストール可能なドライブと各ドライブのディスクサイズ、空き容量などの情報が表示されます。

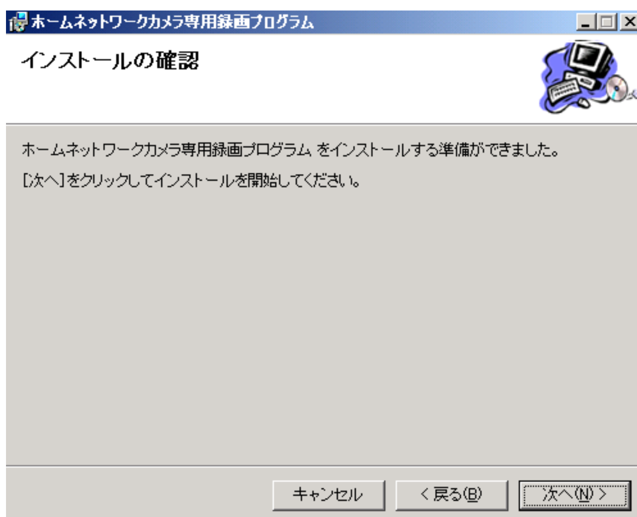


つづく

本プログラムのインストール

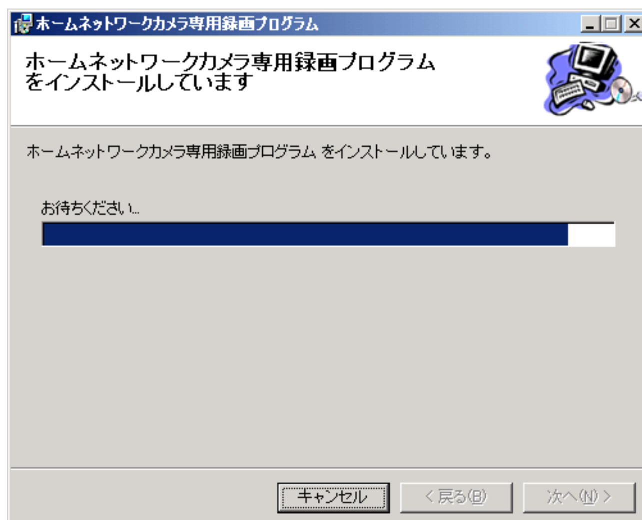
5 インストール先を選択して 次へ(N) > をクリックする

● インストールの確認画面が表示されます。

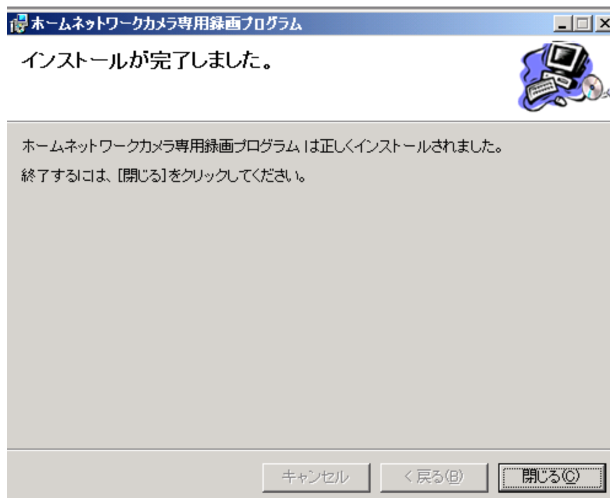


6 次へ(N) > をクリックする

● インストールを開始します。

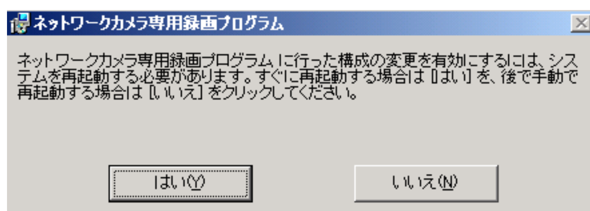


● インストール終了後、インストール完了画面が表示されます。



7 閉じる(C) をクリックする

● 下記の画面が表示された場合は、はい(Y) をクリックしてパソコンを再起動してください。



● デスクトップ上に ホームネットワークカメラ専用 が表示されます。

● 本プログラム起動後は、タスクバーに が表示されます。
→録画中は が赤く点滅します。



● 表示中は、操作画面が起動していなくても、プログラムは起動しています。タイマー録画を設定している場合は、動作します。
● プログラムを終了させるには、 を右クリックして表示される「終了」を選択してタスクバーから表示を消してください。

本プログラムのインストール

プログラムの修復／削除について

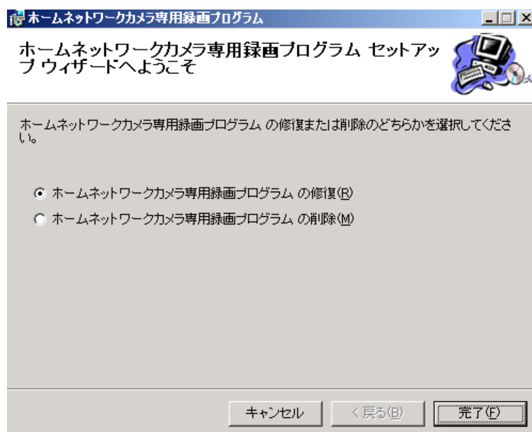
本プログラムを修復する、または削除する場合は、以下の操作を行ってください。

① 付属のCD-ROMをパソコンのCDドライブに入れる

- インストール選択画面が自動で表示されます。
- 画面が自動的に表示されない場合は、パソコン上で「マイコンピュータ」をダブルクリックして表示されるCD-ROM内の「autorun.exe」をダブルクリックしてください。

②「ホームネットワークカメラ専用録画プログラムのインストール」をクリックする

- すでに本プログラムがインストールされている場合は「プログラムの修復／削除」画面が表示されます。



③ 修復または削除を選択して 完了(F) をクリックする

- 修復／削除が完了すると完了画面が表示されます。



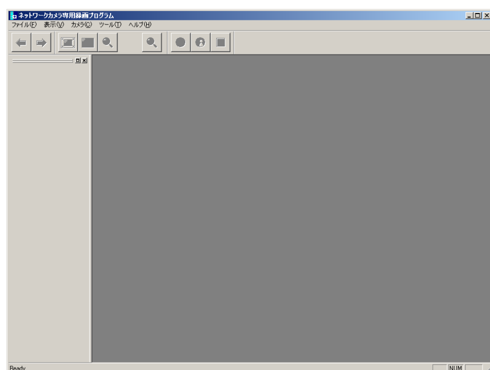
- 削除しても、カメラの設定や録画ファイルは削除されません。
  カメラ設定、録画ファイルを削除するには、インストール先フォルダ (NCR2) を手動で削除してください。

本プログラムの起動および終了

プログラムを起動する

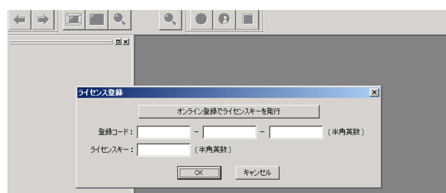
デスクトップ上の ホームネットワークカメラ専用... をダブルクリックする

● 本プログラムの初期画面が表示されます。





● 本プログラムを複数起動することはできません。
● パソコンの「スタート」メニューから「プログラム(P)」→「ネットワークカメラ専用録画プログラム」→「ホームネットワークカメラ専用録画プログラム」を選択する、またはエクスプローラで本プログラムインストール先の「NCR2」フォルダの「ncr2.exe」をダブルクリックして起動することもできます。
● ライセンス未登録の場合は、ライセンス登録画面が表示されます。
[オンライン登録でライセンスキーを発行] をクリックしてオンライン登録を行ってください。(☞ 20ページ)



プログラムを終了する

メニューバーの「ファイル」→「終了」を選択する



ライセンス登録を行う

本プログラムは、ライセンス登録をしてない状態で本プログラムを起動すると、画面上に「ライセンスキーを登録してください」と表示されます。
ライセンスキーは、インターネット上でオンライン登録を行うと取得できます。
下記の手順に従って登録を行ってください。

新規でライセンス登録する

1 ライセンス登録画面を表示する

- ライセンス未登録の場合は、本プログラムを起動すると、ライセンス登録画面が表示されます。
- メニューバーの「ヘルプ」→「ライセンス登録」で表示することもできます。

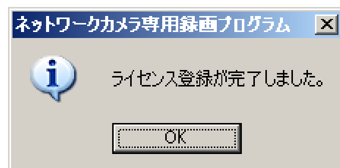


2 ［オンライン登録でライセンスキーを発行］をクリックする

- ウェブブラウザが起動してオンライン登録サイトが表示されます。
- オンライン登録の方法は22ページを参照してください。

3 「登録コード」と取得した「ライセンスキー」を半角英数字で入力し［OK］をクリックする

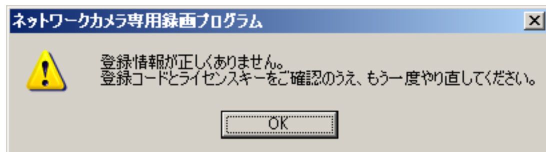
- 文字は大文字と小文字で区別されます。
- 以下の確認画面が表示されます。



4 OK をクリックする

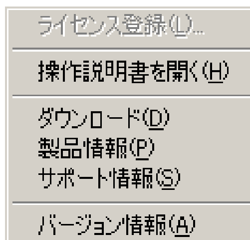


● 以下の画面が表示されたときは、登録コード、ライセンスキーが正しく入力されていません。再度確認して、入力し直してください。





● 登録が完了すると「ヘルプ」メニューの「ライセンス登録」がグレー表示に変わります。



ライセンス登録を行う

オンライン登録する

1 オンライン登録画面を表示する (☞ 20ページ 手順1、2)

Panasonic
ideas for life

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

録画プログラム
オンライン登録

録画プログラム

オンライン登録 / ダウンロード

ネットワークカメラ関連商品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
当サイトは当社製ネットワークカメラ専用録画プログラムをご利用のお客様にライセンスキーの発行やプログラムのダウンロードサービスを提供いたします。

新規にご登録のお客様
録画プログラム製品に同梱されている登録コードを入力し【次へ】ボタンを押してください。
既にご登録済みのお客様
録画プログラム製品に同梱されている登録コードならびにご登録時に設定されたログインパスワードを入力し【次へ】ボタンを押してください。

録画プログラム製品に同梱されている登録コードを入力してください。
登録コード: - -

オンライン登録がはじめてのお客様は、ログインパスワードには何も入力せずに、【次へ】を押してください。
既にオンライン登録がお済のお客様は、オンライン登録時に設定したログインパスワードを必ず入力してください。
ログインパスワード:

次へ

ログインパスワードをお忘れになられた場合はこちら



- ウェブブラウザを起動して、アドレスバーに半角で、http://www.comm-9.com/ncr/ と入力し、オンライン登録画面にアクセスすることもできます。
- ウェブブラウザによっては、オンライン登録サイトが利用できない場合がありますので、Internet Explorer 6.0以降をおすすめします。
- オンライン登録は、インターネットに接続されている別のパソコンから登録することもできます。

2 登録コードを入力して「次へ」をクリックする

- 登録コードは、付属の登録コードシールに記載されています。
- 個人情報入力画面が表示されます。

Panasonic
ideas for life

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

録画プログラム
オンライン登録

録画プログラム

オンライン登録

ここではお客様の登録コードに対してライセンスキーを発行し、オンライン登録を行います。オンライン登録後、ライセンスキーを発行します。
また、当社は次の目的で登録情報を収集・利用します(これ以外の目的では使用しません)。

- 不正コピー防止
- アプリケーションに関わる重要なメールの配信
- バージョンアップなどのお知らせなどに関するメールの配信
- 今後の商品開発参考(個人を識別できない形式の統計情報として)
- サポート時の本人確認照合

下記の項目に入力し、【登録する】のボタンを押してください。
ログインパスワードは以降のログイン(ダウンロードや登録情報変更時)に必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
青字は必須項目です。

e-mailアドレスを入力してください。
携帯電話用メールアドレスでの登録はご遠慮ください。
e-mailアドレス
入力ミスを防ぐため、もう一度e-mailアドレスを入力してください。
e-mailアドレス再入力

お客様のログインパスワードを設定します。
次回からのログイン(ダウンロードや登録情報変更時)に必要になります。
ログインパスワード
確認のため、もう一度ログインパスワードを入力してください。
ログインパスワード再入力

お名前 姓 名

フリガナ 姓 名

電話番号 (例)03-####-####

サービスe-mail バージョンアップのお知らせなどを、e-mailで配信します。ご希望でない方は、チェックボックスのチェックをはずしてください。
※アプリケーションに関わる重要なe-mailは、このチェックをはずしても配信させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

登録する

3 画面の指示に従い、必要事項を入力し「登録する」をクリックする



- **ログインパスワードは、あとのサポートに必要となりますので、忘れないものを設定してください。また、必ずメモをとって忘れないようにしてください。**

つづく

ライセンス登録を行う

● ライセンスキーが表示されます。

Panasonic
ideas for life

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

録画プログラム
オンライン登録
メイン画面へ
登録情報変更
ログインパスワード変更
登録情報削除
まいぴーへの登録
ログアウト

録画プログラム

メイン画面

お客様がお持ちの録画プログラムの登録情報は以下のとおりです。

左記のメニューより実施したい内容のリンクがあれば、クリックしてください。
登録された情報を変更したい場合は、【登録情報変更】
ログインパスワードを変更する場合は、【ログインパスワード変更】
登録された情報を削除したい場合は、【登録情報削除】
ログアウトをしたい場合は、【ログアウト】
また、ダウンロード情報がある場合には、画面下部に表示されます。

登録コード: [illegible]
ライセンスキー: [illegible]

e-mailアドレス: panasonic@panasonic.com
お名前: 松下 太郎
フリガナ: マツシタ タロウ
電話番号: 000-000-0000
サービスe-mail: 希望する



● **ライセンスキーは、忘れないように、付属の登録コードシールにも記入し、本書の裏表紙などに貼ってください。**
（登録されているお客様のEメールアドレスあてに、ライセンスキーをお知らせするEメールが送られてきます。）
● 登録がない場合は、サポート・バージョンアップなどのサービスを受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。
● 当社の会員制のサービスサイト『マイパナソニックスペース（愛称：まいぴー）』へのご登録をお勧めします。（登録は無料です）
『まいぴー』を用いてユーザー登録を行ったお客様には、お客様専用のページをご用意し、お客様のパソコン環境登録情報に合わせて、お客様専用のメッセージをお届けします。
おトクな優待特典、イベント、サービス、おすすめの商品などの情報をご案内いたします。

■ ライセンスキーを忘れた場合は

1. ウェブブラウザを起動して、アドレスバーに半角で、http://www.comm-9.com/ncr/ と入力し、オンライン登録画面にアクセスする
2. 登録コード、ログインパスワードを入力して「次へ」をクリックする
   - ライセンスキーが表示されます。

■ ログインパスワードを忘れた場合は

1. ウェブブラウザを起動して、アドレスバーに半角で、http://www.comm-9.com/ncr/ と入力し、オンライン登録画面にアクセスする
2. 「ログインパスワードをお忘れになられた場合はこちら」をクリックする
3. 登録コードを入力して「メール送信」をクリックする
   - 登録されているお客様のEメールアドレスあてに、ログインパスワードをお知らせするEメールが送られてきます。

画面について

画面について

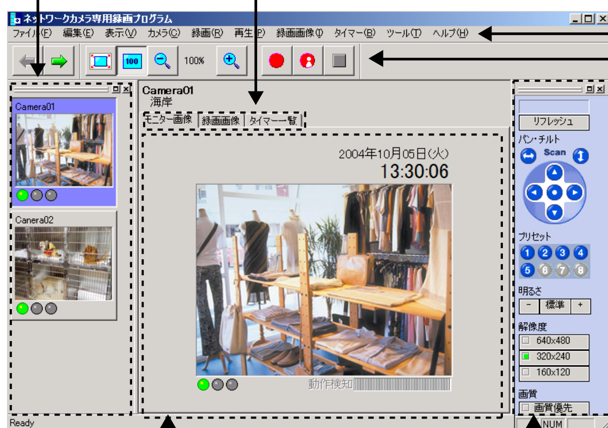
画面選択タブ

「モニター画像」：モニタリング中の画像を表示します。(☞ 32ページ)
「録画画像」：録画画像一覧と再生画像を表示します。(☞ 33ページ)
「タイマー一覧」：タイマー一覧を表示します。(☞ 34ページ)

カメラ一覧 (☞ 65ページ)

メニューバー (☞ 29ページ)

ツールバー (☞ 31ページ)



モニタリング画面

操作バー (☞ 52ページ)

ステータスバー
状況 (ステータス)を表示します。

■ ウィンドウの配置について

カメラ一覧、操作バーは、別ウィンドウに表示したり、移動してレイアウトを変更できます。

例）操作バーを別ウィンドウで表示する



例）操作バーを移動してレイアウトを変更する

ドラッグすると、表示場所を移動できます。



ドラッグすると、その場所にウィンドウが組み込まれます。





● Ctrlキーを押しながら移動すると、画面に組み込まれずに、独立したウィンドウとして配置されます。

つづく

画面について

例）カメラ一覧を移動してレイアウトを変更する

ドラッグすると、その場所にウィンドウが組み込まれます。

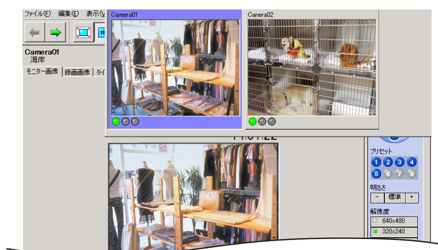




● 2台のカメラ画像を、同時にモニタリング表示したり、カメラの表示画像サイズを変更して (☞ 65ページ)、大きな画像サイズで、同時にモニタリングできます。



● Ctrlキーを押しながら移動すると、画面に組み込まれずに、独立したウィンドウとして配置されます。



■ メニューバーについて

ファイル

- **終了** ---- 本プログラムを終了する

編集

- **コピー** ---- 表示画像をクリップボードにコピーする
- **検索** ---- 録画画像の検索画面を開く

表示

- **表示モード** ---- 画像の表示モードを選択する
- **カメラ一覧の画像サイズ** ---- カメラ一覧の表示サイズを選択する
- **ツールバー** ---- ツールバーにカメラ移動、表示モード、録画操作ボタンの表示・非表示を選択する
- **ウィンドウ** ---- カメラ一覧、カメラ操作バー、録画画像一覧の表示・非表示を選択する
- **ステータスバー** ---- ステータスバーの表示・非表示を選択する

カメラ

- **新規登録** ---- カメラを新規で登録する
- **登録情報の変更** ---- カメラの登録情報を変更する
- **前のカメラ** ---- 前のカメラの画像を表示する
- **次のカメラ** ---- 次のカメラの画像を表示する
- **カメラの有効／無効** ---- カメラの有効／無効を選択する
- **削除** ---- 登録カメラを削除する

録画

- **録画開始** ---- 録画を開始する
- **動作検知録画開始** ---- 動作検知録画を開始する
- **録画停止** ---- 録画を停止する

再生

- **開始** ---- 録画画像を再生する
- **一時停止** ---- 画像再生を一時停止する
- **停止** ---- 画像再生を停止する
- **1枚進む** ---- 停止位置から1コマ次の画像を表示する
- **1枚戻る** ---- 停止位置から1コマ前の画像を表示する

つづく

画面について

録画画像

リフレッシュ	最新の録画画像一覧を表示する
キーワードの変更	録画画像のキーワードを変更する
削除	選択した録画画像を削除する

タイマー

新規登録	タイマーを新規登録する
登録情報の変更	タイマーの登録情報を変更する
タイマーの有効／無効	タイマーの有効／無効を選択する
削除	選択したタイマーを削除する

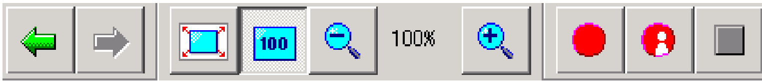
ツール

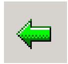
JPEG変換	録画画像をJPEG画像に変換する
MPEG変換	録画画像をMPEG画像に変換する
カメラ設定情報のインポート	カメラ設定情報を取り込む
カメラ設定情報のエクスポート	カメラ設定情報をファイルに書き出す
環境設定	環境設定画面（保存先設定画面、バックアップ設定画面、ネットワーク接続設定画面）を開く

ヘルプ

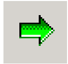
ライセンス登録	ライセンス登録画面を開く
操作説明書を開く	操作説明書のPDFファイルを開く
カメラのポータルサイト	カメラのメニュー画面を開く
ダウンロード	当社のオンライン登録／ダウンロードサイトを開く
製品情報	当社製カメラの製品情報サイトを開く
サポート情報	本プログラムのサポート情報サイトを開く
バージョン情報	本プログラムのバージョン情報画面を開く

■ ツールバーのボタンについて

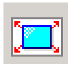




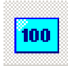
現在、選択しているカメラの一つ前のカメラを選択する



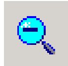
現在、選択しているカメラの次のカメラを選択する



画像をウィンドウに合わせて表示する



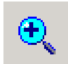
画像を実サイズ (100%) で表示する



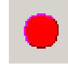
画像を縮小表示する(25%刻みで実サイズの25%まで縮小)



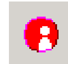
再生画像の倍率を表示する



画像を拡大表示する(25%刻みで実サイズの700%まで拡大)



録画を開始する



動作検知録画を開始する



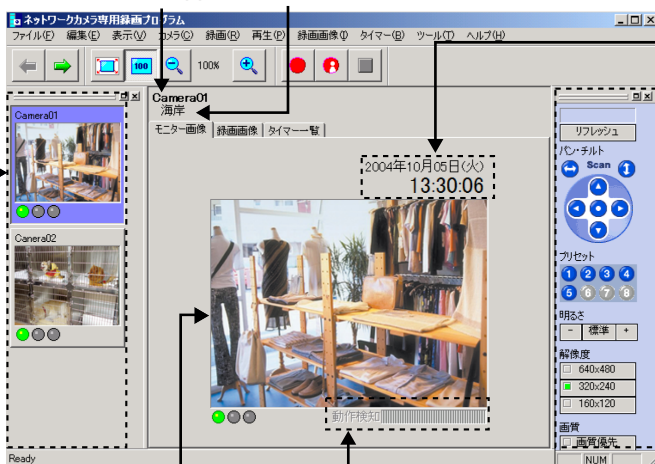
録画を停止する

基本機能

画面について

モニター画像画面

カメラ名　カメラ登録時に設定したコメントが表示されます。



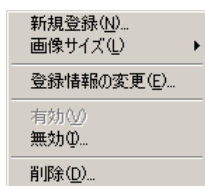
画像を表示するときのパソコンの時刻を表示

操作バー (☞ 52ページ)
選択したカメラの操作ができます。カメラの操作はモニタリング画面に反映されます。

動作検知バー (☞ 47ページ)
動作検知録画を開始すると表示されます。
動作検知録画中の録画レベルを表示します。

選択したカメラのモニタリング画面

カメラ一覧 (☞ 65ページ)
登録しているカメラが一覧表示されます。
右クリックで、カメラメニュー画面が表示されます。

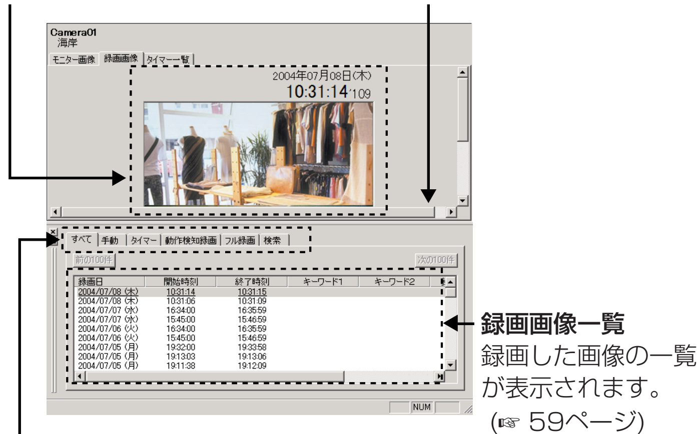


録画画像画面

選択したカメラの録画画像一覧と再生画像を表示します。

録画再生画面 (☞ 59ページ)
録画画像一覧で選択した画像を表示します。

カーソルの表示が ↕ に変わったところで、ドラッグすると表示サイズを変更することができます。



録画画像一覧
録画した画像の一覧が表示されます。
(☞ 59ページ)

録画タイプ選択タブ
- 録画タイプ別に録画画像を一覧に表示させることができます。
- 「検索」をクリックすると画像検索画面が表示されます。



録画画像検索画面
(☞ 62ページ)
録画した画像を検索します。
検索結果は、検索タブ画面に表示されます。

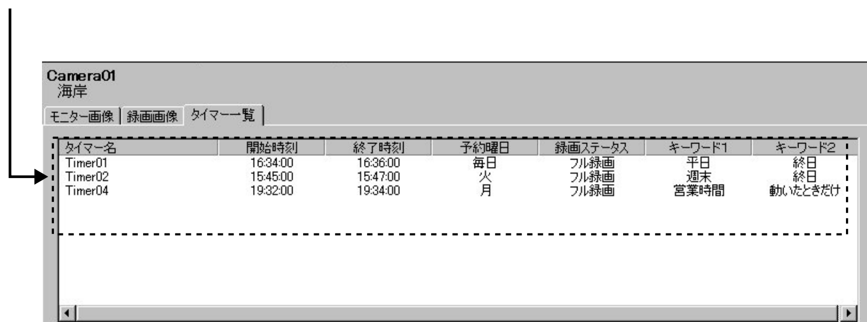
検索タブ画面



- 録画画像一覧、検索画面上部の ◘ をクリックすると、画面を別ウィンドウに表示できます。

タイマー一覧画面

タイマー一覧画面
設定しているタイマーの一覧が表示されます。

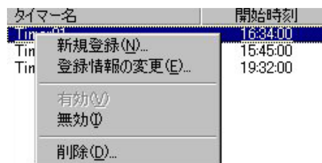


タイマー一覧画面で、タイマーの登録、タイマー登録情報の変更、タイマーの有効／無効設定、タイマーの削除ができます。(☞ 58ページ)

● タイマー名を選択していない状態で、タイマー一覧で右クリックすると



● タイマー名を選択して、右クリックすると



● タイマー名を複数選択して、右クリックすると



録画データを保存する場所を選ぶ

本プログラムは、カメラで録画した画像をパソコンのハードディスクに保存しますが、保存先フォルダを変更できます。
保存先フォルダを変更すると、指定したフォルダ内にdataフォルダが自動的に作成され、その中に録画した画像が保存されます。

- 保存先フォルダを指定しなければ、本プログラムインストール先のネットワークカメラ専用録画プログラムフォルダのdataフォルダ内に、登録したカメラのフォルダが自動的に作成され、その中に録画した画像が保存されます。
- 録画画像を本プログラムのインストール先とは別のフォルダに保存する、または増設したハードディスクに保存する場合などに、保存先フォルダを変更してください。



- 保存先は100 MB以上の空き容量があるドライブを選択してください。
- システムが不安定になる恐れがありますので、指定するフォルダは6階層以内にしてください。



- 録画画像は、保存先フォルダ内の画像を表示します。
  保存先フォルダを変更した場合は、変更前のフォルダに保存していた録画画像は表示されなくなります。
- 録画画像ファイルサイズの目安は以下のとおりです。

【画像1枚 (フレーム) の大きさ】

解像度 (ドット)	サイズ		
	画質優先 (KB)	標準 (KB)	動き優先 (KB)
640×480	約50	約33	約20
320×240	約25	約16	約8
160×120	約7	約5	約3

- 録画容量の概略は
  サイズ (KB) × フレームレート (枚／秒) × 時間 (秒) で計算します。
  例） 解像度640×480ドット、画質優先で1時間録画、フレームレート 12枚/秒の場合
  50 KB × 12枚/秒 ×3,600秒 (1 時間) =2,160,000 KB≒2.06 GB

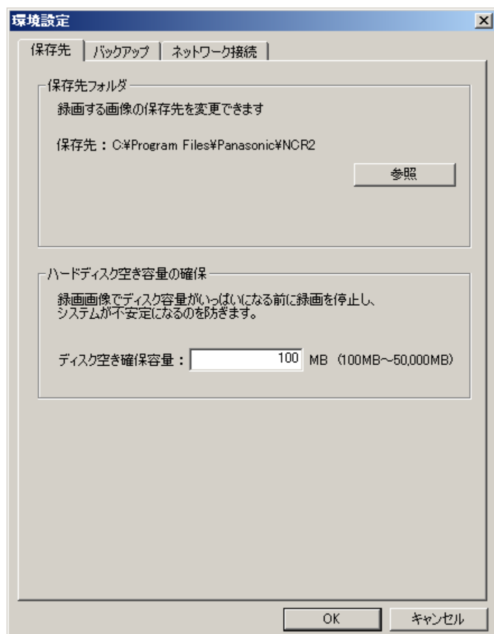
基本機能

つづく

録画データを保存する場所を選ぶ

1 本プログラムを起動し、メニューバーの「ツール」→「環境設定」→「保存先」を選択する

● 保存先フォルダの選択画面が表示されます。



2 参照 をクリックする

- フォルダの参照画面が表示されます。



3 保存先をフォルダを選択して OK をクリックする

- 保存先フォルダは、あらかじめ作成しておいてください。

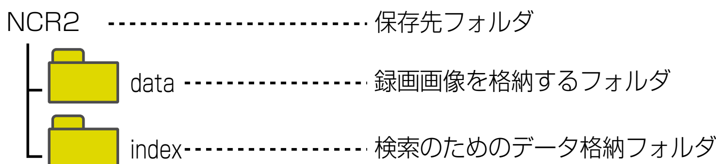
4 「ディスク空き確保容量」を設定する

- ハードディスクの空き容量が少なくなると、システムが不安定になる恐れがありますので、十分な空き容量（100 MB以上）を設定してください。

5 OK をクリックする



- 録画データは、以下の場所に管理されます。



- 保存先に録画ファイルを作成できないときは、エラーメッセージが表示されます。



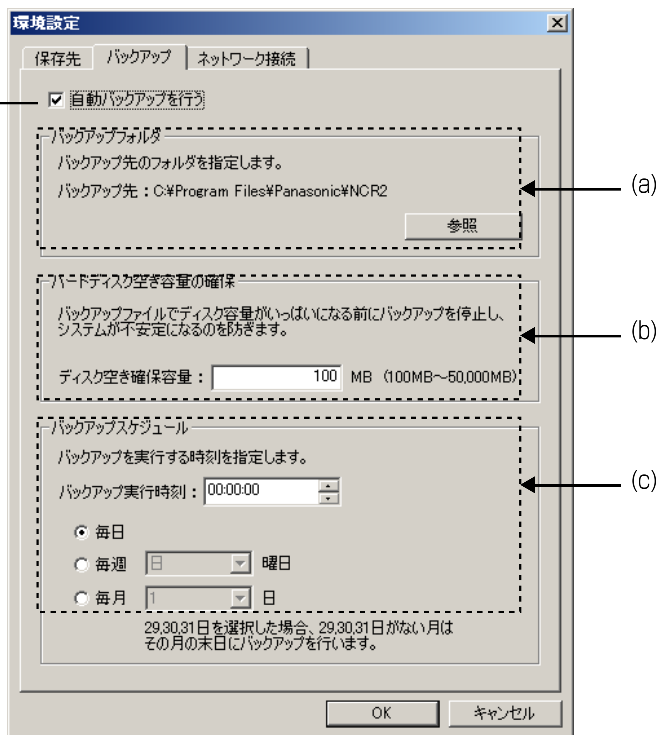
- **dataフォルダ内やindexフォルダ内のフォルダ、ファイルは削除・移動・編集しないでください。**

自動バックアップ機能

あらかじめ設定した時刻になると、指定した場所に自動的にdataフォルダのバックアップを作成できます。

1 メニューバーの「ツール」→「環境設定」→「バックアップ」を選択する

● バックアップ設定画面が表示されます。



2 各設定を行い [OK] をクリックする

設定項目について

(a) バックアップ先のフォルダを選択します。

バックアップ先フォルダの選択方法は、「録画データを保存する場所を選ぶ」の36ページを参照してください。

- バックアップ先フォルダは、あらかじめ作成しておいてください。
- システムが不安定になる恐れがありますので、指定するフォルダの階層は6階層以内にしてください。

(b) 自動バックアップを設定するときは、自動バックアップに使用するディスクがいっぱいになるのを防ぐために、空き容量を設定してください。
設定した容量に達すると、バックアップを中止します。

- ハードディスクの空き容量が少なくなると、システムが不安定になる恐れがありますので、十分な空き容量（100 MB以上）を設定してください。

(c) バックアップを実行する日時を指定します。

基本機能



- バックアップは、バックアップ対象の録画画像の最終日付のフォルダを自動的に作成し、その中に保存先の録画画像と検索のためのデータをコピーします。
- 前回バックアップした日の翌日から、バックアップ実行前日までに、保存先フォルダ内のdataフォルダ、indexフォルダ内に新しく作成された録画画像のみバックアップします。（差分方式）
- 設定した「ディスク空き確保容量」に達した時点で、バックアップを中止します。
- バックアップ中止のときは、エラーメッセージが表示されます。(☞ 92ページ)
- バックアップした録画ファイルは、検索で表示することができます。
  検索画面の検索対象で、「バックアップした録画画像」を選択して検索してください。(☞ 62ページ)
- バックアップ動作中は、同時に行われている録画処理が遅くなることがあります。
- バックアップ動作中に作成されている録画ファイルはバックアップの対象になりません。次回のバックアップ動作時にバックアップされます。



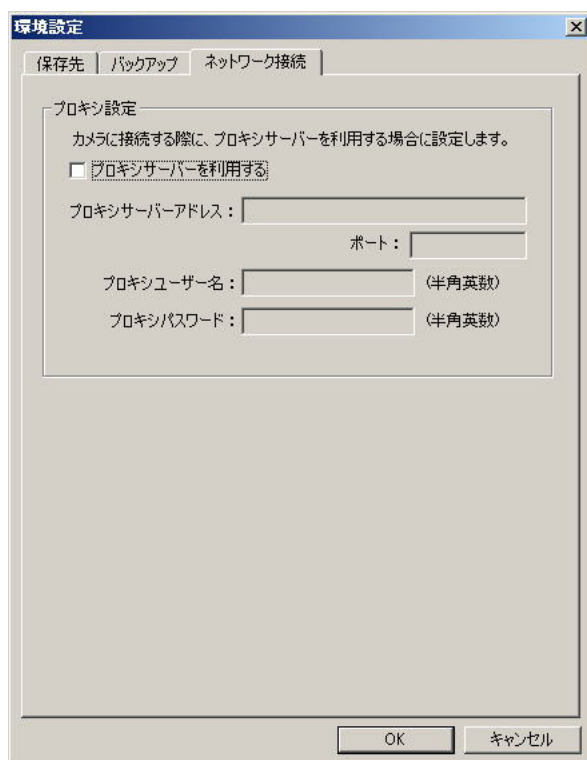
- **バックアップフォルダ内のフォルダ、ファイルは削除・移動・編集しないでください。**

プロキシサーバーをご使用の場合は

インターネット上のカメラを見る場合に、プロキシサーバーを使用しているときは、以下のプロキシ設定を行う必要があります。
（設定をしないとカメラに接続できません。）
プロキシサーバーを使用していない場合は、以下の設定は必要ありません。

1 メニューバーの「ツール」→「環境設定」→「ネットワーク接続」を選択する

- プロキシ設定画面が表示されます。



2 「プロキシサーバーを利用する」にチェックを入れ、各設定を行い、 OK をクリックする

データ入力欄

設定項目	設定内容
プロキシサーバーアドレス／ポート番号	プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力します。 ネットワーク管理者に確認のうえ、入力してください。 ●半角英数字のみ使えます。（ポート番号は半角数字のみ）
プロキシユーザー名 プロキシパスワード	認証が必要なプロキシサーバーを使用している場合は、プロキシサーバーのユーザー名、パスワードを入力してください。 ネットワーク管理者に確認のうえ、入力してください。 ●半角英数字のみ使えます。

カメラを登録する

本プログラムでカメラの画像を、モニタリング／録画するためには、カメラを登録する必要があります。以下の手順で登録してください。

● 録画データの保存先をインストール先のフォルダとは別のフォルダに設定する場合は、事前に保存先フォルダの変更を行ってください。（☞ 35ページ）
● カメラ設定情報は、インポート、エクスポートできます。（☞ 72ページ）
● カメラは2台まで登録できます。

新規カメラの登録

1 メニューバーの「カメラ」→「新規登録」を選択する

● カメラ一覧の右クリックで、表示されるメニュー画面から「新規登録」を選択することもできます。(☞ 65ページ)
● 新規カメラ登録画面が表示されます。

画面選択タブ

「基本設定」	：カメラ名、カメラのIPアドレスなどの設定画面を表示します。(☞ 43ページ)
「画像設定」	：画像表示や録画方法などの設定画面を表示します。(☞ 45ページ)
「録画容量制限」	：録画容量制限値の設定画面を表示します。(☞ 46ページ)
「動作検知」	：動作検知の設定画面を表示します。(☞ 47ページ)
「キーワード」	：録画画像のキーワード設定画面を表示します。(☞ 49ページ)

新規カメラ登録
基本設定 | 画像設定 | 録画容量制限 | 動作検知 | キーワード
カメラ名：
コメント：
カメラ接続
カメラアドレス：http://
ポート：
カメラの認証設定をしている場合は、認証情報を入れてください。
ユーザー名：（半角英数4～15文字）
パスワード：（半角英数4～15文字）
プロキシを利用する
OK キャンセル

2 各設定を行い OK をクリックする

● カメラが登録され、カメラ一覧に登録されたカメラ画面が表示されます。

■ 基本設定画面

新規カメラ登録

基本設定 | 画像設定 | 録画容量制限 | 動作検知 | キーワード

カメラ名：

コメント：

カメラ接続

カメラアドレス：http://

ポート：

カメラの認証設定をしている場合は、認証情報を入れてください。

ユーザー名：（半角英数4～15文字）

パスワード：（半角英数4～15文字）

プロキシを利用する

OK キャンセル

データ入力欄

設定項目	設定内容
カメラ名	カメラ名を入力します。(入力必須項目) 設定したカメラ名は、画面上に表示されます。(☞ 32ページ) ●半角250文字　全角125文字
コメント	カメラの設置場所などの情報を入力できます。 設定したコメントは、画面上に表示されます。(☞ 32ページ) ●半角128文字　全角64文字
カメラアドレス	カメラのIPアドレス (またはドメイン名)を入力します。(入力必須項目) ●半角英数字のみ使えます。
ポート	ポート番号を入力します。 ●ポート番号が80 (カメラの工場出荷値) に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。 ●数字のみ使えます。

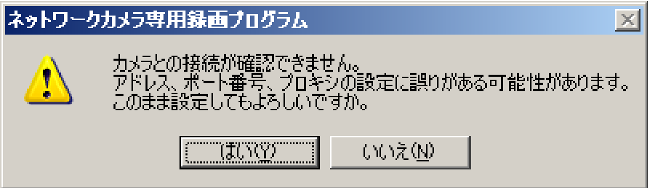
つづく

カメラを登録する

設定項目	設定内容
ユーザー名／パスワード	登録したカメラにセキュリティ設定（カメラ認証を設定）をしている場合は、カメラ管理者のユーザー名、パスワードを入力してください。一般ユーザーや未登録ユーザーを設定すると、正常に動作しない場合があります。 ●半角英数字のみ使えます。 ●4～15文字 ●パスワードは暗号化されて保存されます。
プロキシを利用する	環境設定の「ネットワーク接続」で「プロキシ設定」をすると「プロキシを利用する」が有効表示されます。(☞ 40ページ) 登録するカメラがプロキシサーバーを利用しないとアクセスできない場合は、「プロキシを利用する」にチェックを入れてください。



● 登録後、本プログラムがカメラにアクセスできない場合は、以下の画面が表示されます。



はい(Y) をクリックすると、アクセスできないカメラが登録されます。

いいえ(N) をクリックすると、基本設定画面に戻ります。

設定値を確認して、再度、登録し直してください。

■ 画像設定画面

データ入力欄

設定項目	設定内容
解像度	解像度を選びます。[640×480、320×240 (工場出荷値)、160×120]
画質	画質を選びます。[画質優先、標準 (工場出荷値)、動き優先]
保存間隔	録画・モニタリング時の画像取り込み方法を選びます。 [指定しない※1、指定する(指定した間隔で画像を表示・録画します。)※2]

- 既定値はカメラを登録するときの初期値です。
- 「既定値に設定」にチェックマークを入れて OK をクリックすると、その時点で設定した値が既定値になります。
- 「既定値に戻す」をクリックすると、設定したデータが既定値に戻ります。

※1 カメラからの画像データをそのまま保存する場合は「指定しない」を選択してください。
カメラ側で指定した通信帯域制限に応じた動画を録画します。

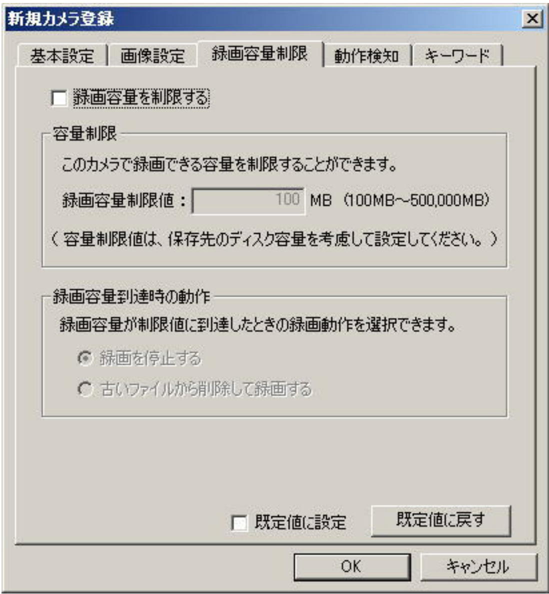
※2 ご使用の環境によっては、指定した間隔、カメラで指定した通信帯域制限どおりに録画、またはモニタリングできないことがあります。



- カメラ本体側の設定で、変更禁止にしている場合は、解像度、画質の設定が機能しない場合があります。

カメラを登録する

■ 録画容量制限画面



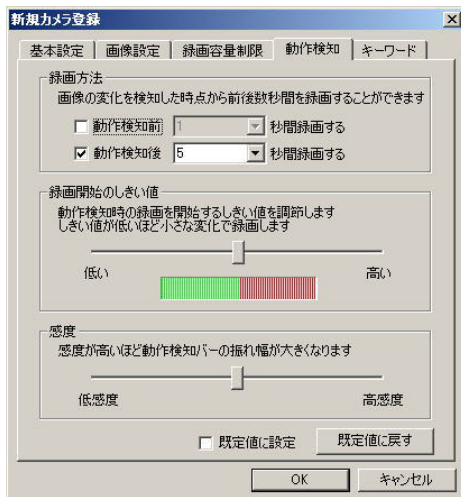
データ入力欄

設定項目	設定内容
録画容量を制限する	保存する録画画像の容量を制限する場合は「録画容量を制限する」にチェックを入れて、容量を設定してください。また設定容量に達した場合、録画を停止するか、古い録画画像から削除※して録画するかを選択してください。

※ 録画画像は1分単位で削除されます。

- 既定値はカメラを登録するときの初期値です。
- 「既定値に設定」にチェックマークを入れて [OK] をクリックすると、その時点で設定した値が既定値になります。
- 「既定値に戻す」をクリックすると、設定したデータが既定値に戻ります。
- 録画容量制限値を変更した場合、設定した値が録画容量より小さい場合は、古いファイルから削除されます。
  (例：すでに録画ファイルが250 MBある状態で、録画容量制限値を200 MBに変更すると50 MBのファイルが古いファイルから削除されます。)

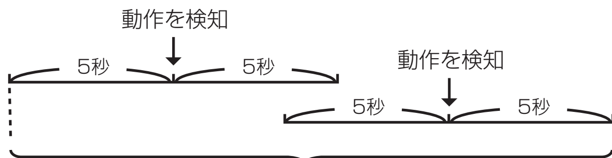
■ 動作検知画面



データ入力欄

設定項目	設定内容
録画方法	動作を検知した時点の前後を、指定した時間で録画します※。
録画開始のしきい値	動作検知時の録画を開始するしきい値を調節します。 しきい値が低いほど、小さな変化で録画します。
感度	感度が高いほど、動作検知録画時、モニター画像画面の動作検知バーの振幅が大きくなります。(☞ 32ページ)

※ 検知後と、検知前の録画が重なった場合は、連続して録画されます。
例) 動作検知で、前後5秒間を録画するに設定している場合



つづく

カメラを登録する

● 既定値はカメラを登録するときの初期値です。
●「既定値に設定」にチェックマークを入れて OK をクリックすると、その時点で設定した値が既定値になります。
●「既定値に戻す」をクリックすると、設定したデータが既定値に戻ります。



● 動作検知録画はツールバーの のクリックで開始、 のクリックで停止します。
動作検知前、検知後の録画秒数を設定していて、 、 クリック時に動作を検知しても クリック以前の画像は録画されません。
同様に、 クリック以後の画像も録画されません。
● 録画方法で、動作検知した時点のみの録画をする場合は、動作検知前、動作検知後のチェックボックスにチェックを入れないでください。
● 動作検知は、解像度、画質、被写体の状況や、ネットワークの状態などにより、検知レベルが異なります。
実際に動作検知録画を行い、検知レベルを確認してください。

モニタリング画像画面でツールバーの をクリックすると動作検知バーが有効表示されます。



動作検知バー

緑と赤の境が録画開始のしきい値になります。
検知レベルがしきい値を超えると、動作検知録画を開始します。

動作検知録画中は、録画中のインジケーターが赤に点灯します。

■ キーワード画面

カメラ登録情報

基本設定 | 画像設定 | 録画容量制限 | 動作検知 | キーワード

手動録画時の検索キーワードを登録することができます。

キーワード１：

キーワード２：

OK　キャンセル

データ入力欄

設定項目	設定内容
キーワード1/ キーワード2	このカメラで録画した手動録画画像にキーワードを設定して保存します。 ●キーワードは2つ設定できます。(キーワード1、キーワード2) ●キーワードを設定すると、録画画像を検索するときに設定したキーワードで検索できます。(☞ 62ページ)

カメラ登録情報を変更する

登録情報の変更

1 設定変更するカメラを選び、メニューバーの「カメラ」→「登録情報の変更」を選択する

- カメラ一覧で設定変更するカメラを右クリックして、表示されるメニュー画面から「登録情報の変更」を選択することもできます。(☞ 65ページ)
- カメラ登録情報の変更画面が表示されます。

カメラ登録情報
基本設定 | 画像設定 | 録画容量制限 | 動作検知 | キーワード
カメラ名： 店舗1
コメント： 南側
カメラ接続
カメラアドレス：http:// xxx.xxx.xxx.xxx
ポート：
カメラの認証設定をしている場合は、認証情報を入れてください。
ユーザー名： （半角英数4～15文字）
パスワード： （半角英数4～15文字）
プロキシを利用する
OK キャンセル

2 各項目の設定を行い OK をクリックする

- 設定項目は、43～49ページを参照してください。

画像を見る

カメラの画像を見る

1 本プログラムを起動し、カメラ一覧でモニタリングするカメラを選択する

● 選択したカメラの画像が、モニタリング画面に表示されます。

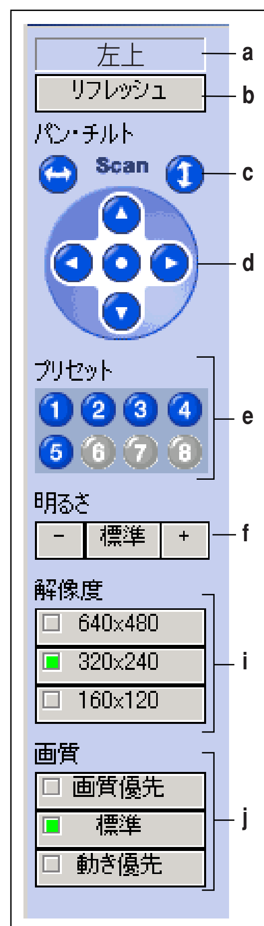




● カメラ一覧のサイズは変更できます。(☞ 65ページ)
● 画面のレイアウトは変更できます。(☞ 26～28ページ)
● カメラ本体側の設定で、静止画にしている場合はモニタリング画面は青で表示されます。

操作バーについて

画像画面上でカメラの基本的な機能を操作できます。
接続するカメラにより、使用できないボタンは、グレー表示されます。



a. プリセット名 プリセットボタンをクリックすると、設定されているプリセット名また、カメラの操作情報を表示します。

b. リフレッシュ 最新の登録ボタンを表示します。(☞ 53ページ)

c. パン/チルトスキャン※1 水平方向 (左、右) または垂直方向 (上、下) 全域移動後、現在位置で止まります。
水平方向 (↔) 垂直方向 (↕)

d. パン/チルト/ホームポジション※1 カメラの向きを操作します。
パン (◀: 左、▶: 右) チルト (▲: 上、▼: 下)
ホームポジション (●: 中央)

e. プリセット※1 カメラで登録した位置へカメラの向きを変えます。

f. 明るさ※2 画像の明るさを9段階（標準を含む）で調節します。
[−]: 暗くなる、[標準]: 標準 (工場出荷値)、
[+]: 明るくなる

g. 解像度※2 画像の解像度を選択できます。
〔640×480、320×240 (工場出荷値)、160×120〕

h. 画質※2 画像の画質を選択できます。
- 画質優先. . .画質を優先します。(動きは遅くなります。)
- 標準. . . . . . 標準の設定です。(工場出荷値)
- 動き優先. . .動きを優先します。(画質は粗くなります。)

※1 カメラ本体側の設定で、変更禁止にしている場合は、操作できません。
※2 カメラ本体側の設定で、変更禁止にしている場合は、機能しない場合があります。

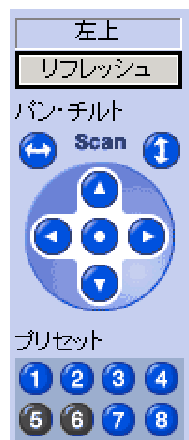
プリセットボタンを使う

カメラで登録したプリセットボタンを使うことができます。
操作バー内のホームポジション／プリセットボタン（①〜⑧）をクリックすると登録された位置へカメラの向きを変えます。

（登録済プリセットボタンは青で表示されます。
未登録プリセットボタンはグレーで表示されます。）

1 登録されているプリセット番号をクリックする

- 登録されているプリセット名が上部に表示されます。





- 本プログラム起動中に、カメラ側でプリセットを変更した場合、その変更は、表示されません。
  リフレッシュ をクリックすると最新の登録ボタンが表示されます。

画像を録画する

カメラの画像を手動録画する

選択したカメラの画像を手動で録画します。
録画方法は、カメラ登録情報の画像設定で設定してください。(☞ 45ページ)

1 カメラ一覧から録画するカメラを選択する

- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 をクリックする

- 選択したカメラ画像の録画を開始します。
- 録画を停止するときは、 をクリックしてください。
- 録画中は (左：緑、中央：赤) で表示されます。(☞ 65ページ)
- メニューバーの「録画」から「録画開始」、「録画停止」を選択することもできます。
- 2台のカメラで、同時に録画することもできます。



- 複数のカメラを選択するときは、「ctrl」キーを押しながらカメラを選択してください。
- 録画画像ファイルサイズの目安は以下のとおりです。

【画像1枚 (フレーム) の大きさ】

解像度 (ドット)	サイズ		
	画質優先 (KB)	標準 (KB)	動き優先 (KB)
640×480	約50	約33	約20
320×240	約25	約16	約8
160×120	約7	約5	約3

- 録画容量の概略は
  サイズ (KB) × フレームレート (枚／秒) × 時間 (秒) で計算します。
  例） 解像度640×480ドット、画質優先で1時間録画、フレームレート 12枚/秒の場合
  50 KB × 12枚/秒 ×3,600秒 (1 時間) =2,160,000 KB≒2.06 GB
- 操作バーでの解像度、および画質の設定は、録画には反映されません。
  録画での解像度、画質の変更は、登録カメラの登録情報の変更で行ってください。(☞ 45ページ)
- 録画を停止するときは、必ず ボタン、またはメニューバーの「録画」→「録画停止」を選択して、終了させてください。 ボタンで操作画面を閉じても、録画は停止しません。
  タスクバーに 表示中は、操作画面が起動していなくても、プログラムは起動しています。(☞ 17ページ)
- 録画中に接続が遮断された場合、録画中のインジケーターはついたままで待機状態になります。接続が復帰した時点で録画は再開されます。

動作検知録画する

モニタリング中に、カメラ画像に動きがあったときだけを検知して録画します。
動作検知録画の設定は、カメラ登録情報の動作検知で、設定してください。
(☞ 47ページ)

1 カメラ一覧から動作検知録画を設定するカメラを選択する

- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 をクリックする

- 選択したカメラ画像の動作検知録画を開始します。
- 動作検知録画を停止するときは、をクリックしてください。
- 動作検知録画中は (左：緑、中央：赤、右：赤) で表示されます。(☞ 65ページ)
- メニューバーの「録画」から「動作検知録画開始」、「録画停止」を選択することもできます。
- 2台のカメラで同時に動作検知録画することもできます。



- 複数のカメラを選択するときは、「ctrl」キーを押しながらカメラを選択してください。
- 動きがあったときの前後の秒数を指定して、録画できます。
  また、動作検知は、解像度、画質、被写体の状況により、設定したときの検知レベル (☞ 47ページ) で動作しないことがあります。
  実際に動作検知録画を行って、意図した動作検知録画できることを十分に確認を行ったうえで設定を行ってください。
- 動作検知録画を停止するときは、必ず ボタン、またはメニューバーの「録画」→「録画停止」を選択して、終了させてください。 ボタンで操作画面を閉じても、録画は停止しません。
  タスクバーに 表示中は、操作画面が起動していなくても、プログラムは起動しています。(☞ 17ページ)

基本機能

画像を録画する

タイマー録画する

録画開始および録画停止を曜日と時刻でタイマー設定できます。

1 カメラ一覧からタイマー設定するカメラを選択する

- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 メニューバーの「タイマー」→「新規登録」を選択する

- 新規タイマー登録画面が表示されます。
- タイマー一覧画面で、右クリックして表示される「新規登録」を選択しても表示できます。(☞ 34ページ)

新規タイマー登録
基本設定 | キーワード
タイマー名：
タイマースケジュール
毎日
曜日指定
日 月 火 水 木 金 土
開始時刻：00:00:00 から
終了時刻：00:00:00 の直前まで
録画方法
予約時間中すべて録画する
動作検知時のみ録画する
動作検知前 1 秒間録画する
動作検知後 5 秒間録画する
既定値に設定 既定値に戻す
OK キャンセル

3 各設定を行い OK をクリックする

- タイマー一覧画面に、設定したタイマーが表示されます。(☞ 34ページ)

データ入力欄

設定項目	設定内容
基本設定	
タイマー名	タイマー名を設定します。タイマー一覧画面には、設定したタイマー名が表示されます。(入力必須項目)
タイマースケジュール	タイマー予約する録画開始時刻、終了時刻、曜日を設定します。 ●「毎日」にチェックを入れると毎日指定した時間帯にタイマー予約を設定します。 ● 曜日を指定してタイマー予約する場合は、「曜日指定」にチェックを入れ、録画曜日を指定してください。(複数選択可) ● 一日中録画する場合は、開始時刻、終了時刻とも同じ時刻を設定してください。
録画方法	予約時間中すべて録画するか、動作検知時のみ録画する※かを選択します。 ※ 検知前、検知後の録画秒数を指定できます。 指定しなければ、動作検知時のみを録画します。
キーワード	
キーワード1/キーワード2	タイマーごとに、録画画像にキーワードを設定できます。

●「既定値に設定」にチェックマークを入れて [OK] をクリックすると、その時点で設定した値が既定値になります。
●「既定値に戻す」をクリックすると、設定したデータが既定値に戻ります。



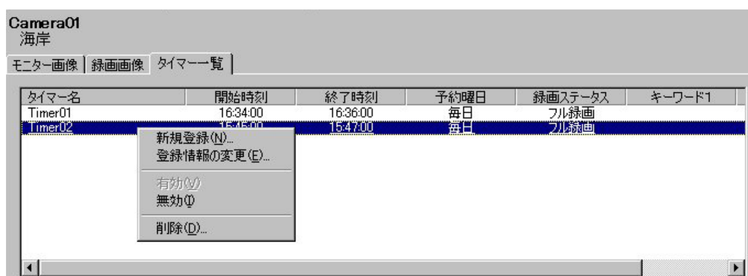
● タイマー録画中に録画停止ボタンをクリックしても、タイマー録画は中止されません。
途中で、録画を中止する場合は、タイマー一覧で、設定したタイマーを無効に設定してください。 (☞ 58ページ)
● 開始時刻、終了時刻を同じに設定すると、日をまたいで次の日の終了時刻まで録画されます。
日をまたいだ録画の場合は、00:00直前までと00:00以降で、2つのファイルが作成されます。
● ひとつのカメラにタイマーは10個まで設定できます。
● タスクバーに ● 表示中は、操作画面が起動していなくても、プログラムは起動しています。タイマー録画を設定している場合は、動作します。(☞ 17ページ)
● タイマー録画中に接続が遮断された場合、録画中のインジケーター(☞ 65ページ) はついたままで待機状態になります。接続が復帰した時点で録画は再開されます。

■ タイマー設定を変更する

1 カメラ一覧からタイマー設定を変更するカメラを選択し、タイマー一覧画面で設定変更するタイマーを選択する

2 メニューバーの「タイマー」→「登録情報の変更」で設定を変更する

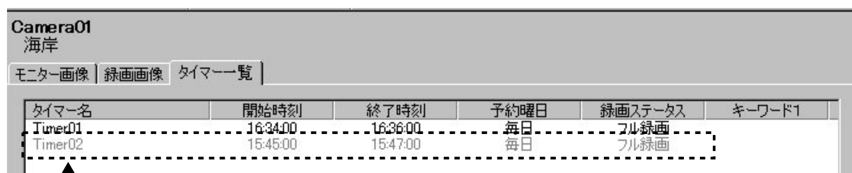
- 設定項目は57ページを参照してください。
- 設定変更するタイマーをダブルクリックするか、右クリックで表示される「登録情報の変更」で、設定を変更することもできます。



■ タイマー有効／無効／削除

新規でタイマー登録を設定した場合は、タイマーは有効となります。
タイマーの有効、無効、削除の設定は、メニューバーの「タイマー」→「タイマーの有効／無効」、「削除」で設定してください。

- タイマーは「有効」のときのみ録画されます。「無効」に設定されている場合は、録画されません。
- タイマー一覧画面の右クリックで表示される「有効」、「無効」、「削除」を選択して操作することもできます。(☞ 34ページ)
- タイマーを無効に設定すると、表示はグレーに変わります。



タイマーを無効に設定すると、表示がグレーに変わります。

録画画像を見る

録画画像を再生する

1 カメラ一覧から、画像が録画されているカメラを選択する

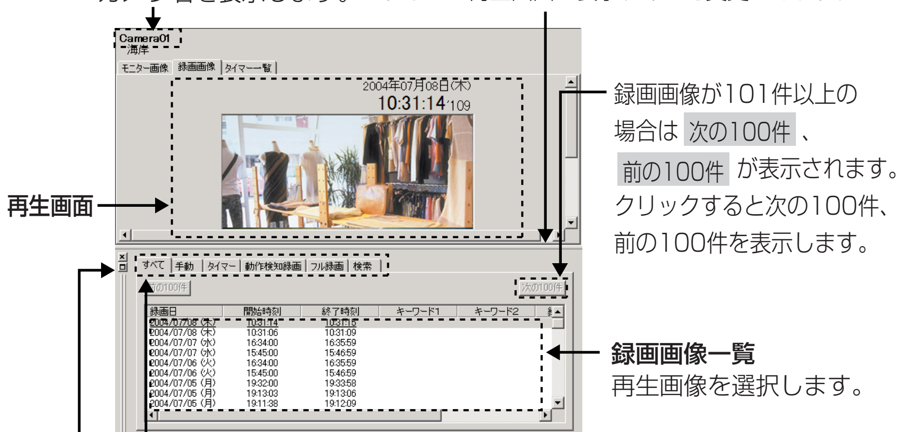
- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 録画画像画面で、再生する録画画像を録画画像一覧から選択する

- 選択した録画画像が再生画面に表示されます。

録画画像を再生する
カメラ名を表示します。

カーソルの表示が ↕ に変わったところで、ドラッグすると、再生画面の表示サイズを変更できます。



画面選択タブ

録画方法別に録画画像を一覧に表示します。

すべて	：すべての録画ファイルを表示します。
手動	：手動で録画したファイルを表示します。
タイマー	：タイマーで録画したファイルを表示します。
動作検知録画	：動作検知で録画したファイルを表示します。
フル録画	：録画中、すべての時間録画したファイルを表示します。

□ をクリックすると、別ウィンドウで表示されます。



- 録画画像一覧画面の右クリックで表示される「リフレッシュ」を選択すると、最新の録画画像一覧が表示されます。

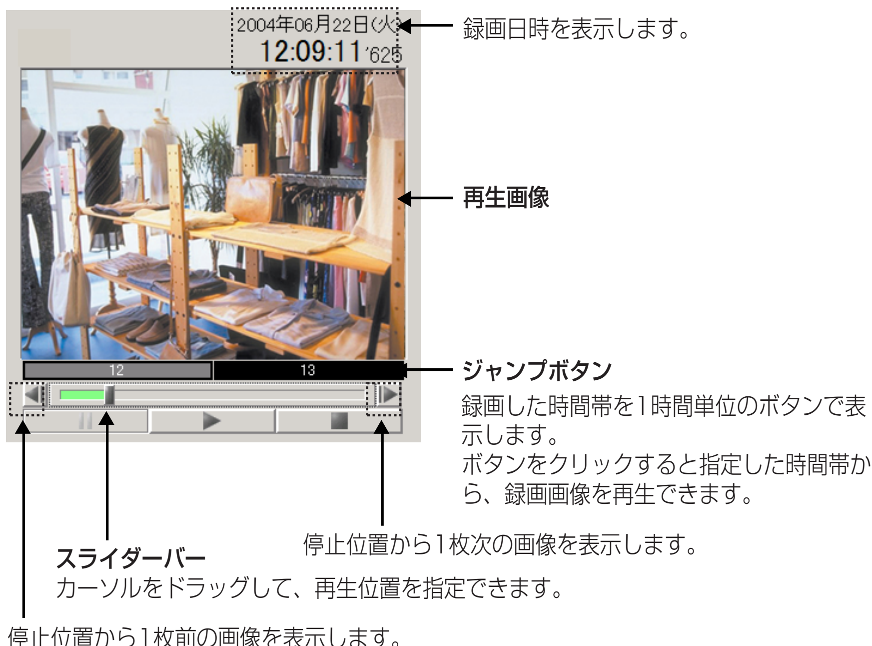
録画日	開始時刻	終了時刻	キーワード1
2004/07/08 (木)	10:31:14	10:31:15	
2004/07/08 (木)	10:31:06	再生開始(S)	
2004/07/07 (水)	16:34:00		
2004/07/07 (水)	15:45:00	リフレッシュ(R)	
2004/07/06 (火)	16:34:00		

- 保存先のハードディスクのデータ量が多い場合は、録画画像の検索に時間がかかるため、録画画像一覧に録画画像が表示されないことがあります。検索画面で検索範囲を絞って検索をするか、しばらくたってからもう一度やり直してください。

基本機能

つづく

3 再生画面で画像を再生する



 画像を再生します。

 画像再生を停止します。

 再生を一時停止します。停止中は表示が に切り変わります。

- 一時停止した場所から再生を再開するには、 をクリックします。



- 録画画像再生中に本プログラムの最小化ボタンをクリックしたときや、モニター画像、録画画像、タイマー一覧画像に切り替えると、再生は一時停止します。

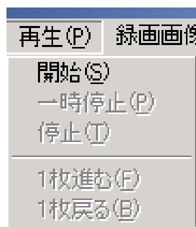
■ 録画画像は、以下の方法で再生することもできます。

- 録画画像一覧で画像を選択して、ダブルクリックします。
- 録画画像一覧で画像を選択して、右クリックで表示される「再生開始」を選択します。

開始時刻	終了時刻	キーワード1	キーワード2	録画ステータス
12:00:13	13:06:4			フル録画
17:35:53	17:35:5			動作検知録画
17:35:49	17:35:5			動作検知録画
17:32:06	17:32:0			動作検知録画
17:31:56	17:31:5			動作検知録画
17:31:55	17:31:5			動作検知録画
17:31:53	17:31:5			動作検知録画
17:31:52	17:31:5			動作検知録画

再生開始(S)
リフレッシュ(R)
キーワードの変更(E)...
JPEG変換(J)...

- メニューバーの「再生」→「開始」を選択します。





- 再生メニューで「一時停止」、「停止」、「1枚進む」、「1枚戻る」の操作ができます。

■ 録画画像は、以下の方法で速度を調整できます。



再生ボタンを右クリックして表示される速度スライドを上下して速度を調整します。



- カメラ一覧で別のカメラを選択した場合、また本プログラムを終了すると速度スライドで設定した再生速度は解除されます。

録画画像を見る

録画画像を検索する

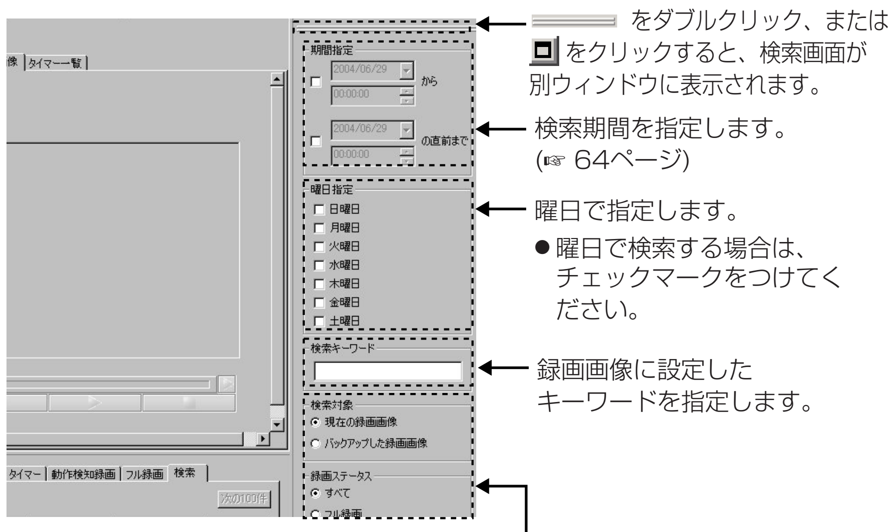
録画した時間、キーワードをキーにして、録画画像を検索できます。

1 カメラ一覧から録画画像を検索するカメラを選択する

- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 メニューバーの「編集」→「検索」を選択する

- 録画画像画面の「検索」タブを選択しても表示されます。
- 録画画像画面に切り替わり、検索画面が表示されます。



検索対象フォルダ、録画ステータス、録画方法を指定します。

検索対象　：検索対象フォルダを、現在の録画画像 (保存先フォルダ)、バックアップした録画画像 (バックアップ先フォルダ) から選択します。

録画ステータス：検索対象ファイルの録画ステータスを、すべて、フル録画※1、動作検知録画※2から選択します。

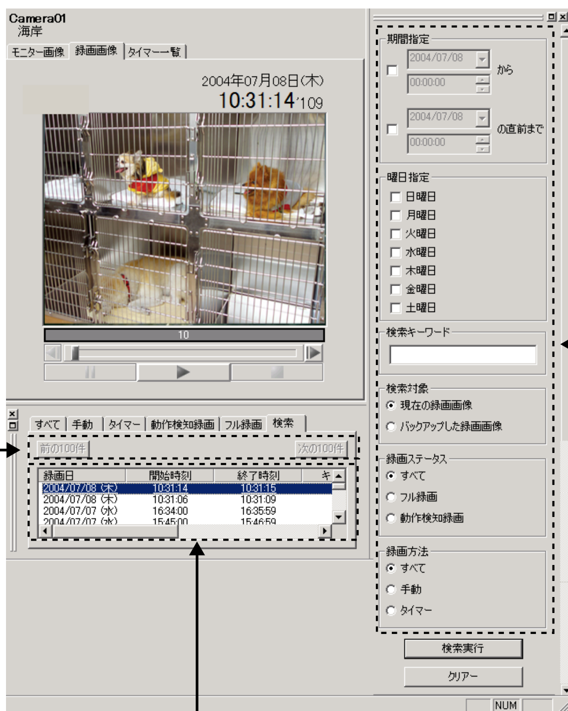
録画方法　：検索対象ファイルの録画方法を、すべて、手動、タイマーから選択します。

※1 ： ボタンで録画、またはタイマー録画の録画方法の設定で、「予約時間中すべて録画する」を選択して録画した画像

※2 ： ボタンで録画、またはタイマー録画の録画方法の設定で、「動作検知時のみ録画する」を選択して録画した画像

3 検索条件を指定して 検索実行 をクリックする

● 検索結果が表示されます。



検索条件が表示されます。

検索結果が表示されます。

検索画像が101件以上の場合は 次の100件 、 前の100件 が表示されます。
クリックすると次の100件、前の100件を表示します。



- 期間指定で、録画時間を指定すると、指定した時間を含む録画ファイルが検索されます。
- 検索はAND検索です。
  例えば、曜日指定を「火曜日」、検索対象を「現在の録画画像」で検索すると、保存先フォルダの中で、火曜日に録画した画像を検索します。
- クリアー をクリックすると、検索結果がクリアされます。
- 検索した画像は、録画再生画面で再生できます。(再生方法 ☞ 60ページ)
- バックアップ中の録画ファイルは検索対象外となります。

つづく

基本機能

録画画像を見る

■ 検索期間指定の方法

検索期間を指定するには、指定するチェックボックスにチェックを入れ、期間と時間を指定します。
期間の指定方法には、日にちを直接入力する方法と、カレンダーを表示させて、カレンダーから日にちを選択する方法があります。

直接日にちを入力する

直接日にちを入力します。

入力しなければ、指定した日にち以降のデータが、検索されます。

カレンダーを表示させて選択する

前月のカレンダーを表示します。

次月のカレンダーを表示します。

クリックするとカレンダーが表示されます。

カレンダー上で日にちを選択してください。



● 期間指定の時間の指定で、秒は指定できません。

カメラ一覧について

カメラ一覧では、登録した各カメラの映像を一覧表示します。

選択したカメラは、青枠で表示されます。
2台のカメラを選択するときは、「ctrl」キーを押しながらカメラを選択してください。



新規登録	：	カメラの新規登録画面を表示します。(☞ 42ページ)
画像サイズ	：	カメラ一覧に表示する画像サイズを変更します。 320×240、240×180、160×120、 120×90 (工場出荷値)、80×60、60×45
登録情報の変更	：	カメラの登録情報変更画面を表示します。 (☞ 50ページ)
有効	：	カメラを有効に設定します。
無効	：	カメラを無効に設定します。 モニタリングを中止し、録画操作ができなくなります。
削除	：	選択したカメラを削除します。



- 上部の をダブルクリック、または をクリックすると、カメラ一覧画面を別ウィンドウに表示できます。(☞ 26ページ)
- モニタリング中のインジケーターは、カメラから15秒間応答がない場合に消灯します。

カメラの有効／無効を設定する

登録しているカメラを利用する (有効)、利用しない (無効) の設定ができます。

1 有効／無効の設定変更するカメラを選び、メニューバーの「カメラ」→「カメラの有効／無効」で「有効」または「無効」を選択する

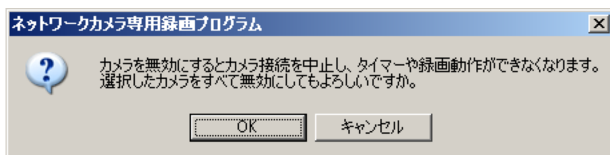
- カメラ一覧で設定変更するカメラを右クリックして、表示されるメニュー画面から「有効」または「無効」を選択することもできます。
(☞ 65ページ)
- 2台のカメラを選択して、設定変更することもできます。
- 2台のカメラを選択するときは、「ctrl」キーを押しながらカメラを選択してください。

■「無効」に設定する場合は

- 以下の確認画面が表示されます。



をクリックすると、無効に設定されます。



- カメラを無効に設定すると、モニタリング画像は表示されません。
また、手動録画、タイマー録画の動作ができなくなります。

Camera01を無効に設定した場合の画面





- 「無効」に設定したカメラで録画したデータを、録画画像画面で再生することはできます。
- 手動録画中、カメラ設定を「無効」にすると、録画は停止します。
- タイマー録画中、カメラ設定を「無効」にすると、タイマー録画は停止します。
「有効」にすると、タイマー録画を開始します。

登録したカメラを削除する

登録しているカメラを削除します。

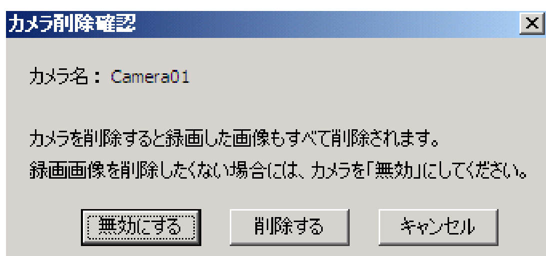


- カメラを削除すると、録画画像も一緒に削除されます。
  録画画像を残したい場合は、カメラを「無効」に設定してください。
  (☞ 66ページ)

1 削除するカメラを選び、メニューバーの「カメラ」→「削除」を選択する

- カメラ一覧で設定変更するカメラを右クリックして、表示されるメニュー画面から「削除」を選択することもできます。(☞ 65ページ)
- 2台のカメラを選択して、削除することもできます。
- 2台のカメラを選択するときは、「ctrl」キーを押しながらカメラを選択してください。

- 削除確認画面が表示されます。



2 [削除する] をクリックする

- カメラと録画画像が削除されます
- [無効にする] をクリックすると、カメラが「無効」に設定されます。
  (☞ 66ページ)

録画ファイルを変換する

録画画像をMPEGファイルに変換する

1 カメラ一覧から、MPEGに変換する画像を録画したカメラを選択する

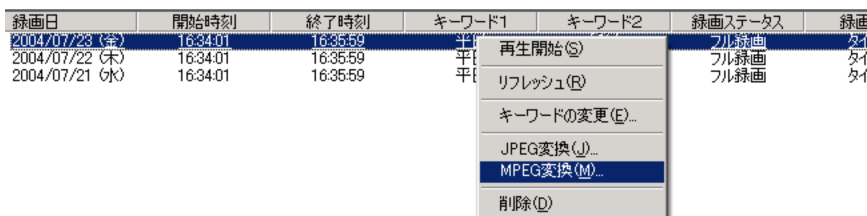
- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 録画画像画面で、MPEGに変換する録画画像を選択する

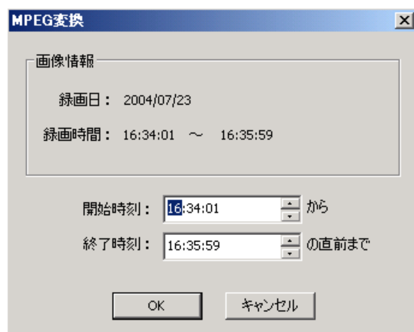
- 選択した録画画像が再生画面に表示されます。

3 メニューバーの「ツール」→「MPEG変換」を選択する

- 録画画像一覧または再生画面上で右クリックして、表示されるメニュー画面から「MPEG変換」を選択することもできます。

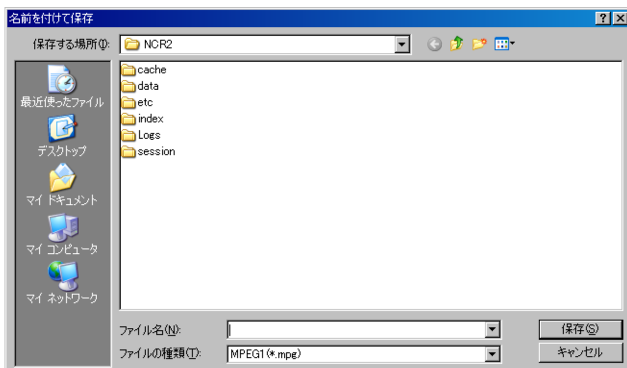






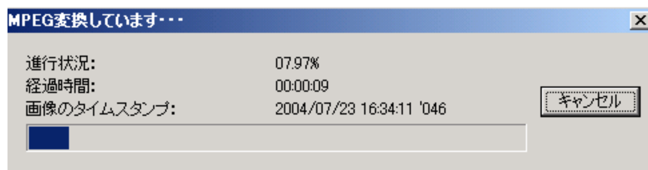
4 時間を指定して変換する場合は、開始時刻、終了時刻を指定して OK をクリックする

● 「名前を付けて保存」画面が表示されます。

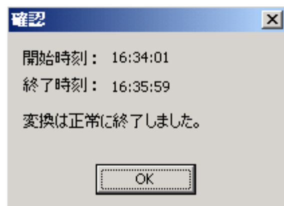


5 保存先フォルダを選択し、ファイル名を設定して 保存(S) をクリックする

● MPEG変換を開始します。



● MPEG変換が正常に終了すると、以下の画面が表示されます。





● 時刻を指定しなければ、指定した録画ファイルすべてをMPEGファイルに変換します。
● 変換したMPEG画像はWindows Media® Player (バージョン9.0以降) で再生できます。
● 途中でキャンセルされた場合は、保存されません。

つづく

録画ファイルを変換する

録画画像をJPEGファイルに変換する

1 カメラ一覧から、JPEGファイルに変換する画像を録画したカメラを選択する

- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 録画画像画面で、JPEGに変換する録画画像を選択する

- 選択した録画画像が再生画面に表示されます。

3 メニューバーの「ツール」→「JPEG変換」を選択する

- 録画画像一覧または再生画面上で右クリックして、表示されるメニュー画面から「JPEG変換」を選択することもできます。

録画日	開始時刻	終了時刻	キーワード1	キーワード2	録画ステータス
2004/07/23 (金)	16:3		平日	終日	フル録画
2004/07/22 (木)	16:3		平日	終日	フル録画
2004/07/21 (水)	16:3		平日	終日	フル録画

再生開始(S)
リフレッシュ(R)
キーワードの変更(E)...
JPEG変換(J)...
MPEG変換(M)...
削除(D)



JPEG変換

画像情報
録画日：2004/07/23
録画時間：16:34:01 ～ 16:35:59
保存間隔：指定なし
画像枚数：266

開始時刻：16:34:01 から
終了時刻：16:35:59 の直前まで

変換する画像枚数を調整できます。
- すべて変換
- 1 枚おきに変換
- 1 秒おきに変換（保存間隔：指定なしのみ）

OK　キャンセル

4 時間を指定して変換する場合は、開始時刻、終了時刻を指定する

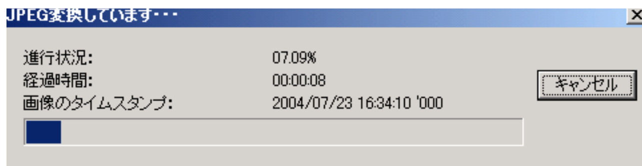
5 変換する画像枚数、または保存間隔を指定する

6 [OK] をクリックする

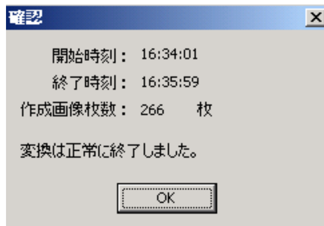
- フォルダの参照画面が表示されます。(☞ 37ページ)

7 JPEGファイルの保存先フォルダを選択し [OK] をクリックする

- JPEG変換を開始します。



- JPEG変換が正常に終了すると以下の画面が表示されます。



- JPEGに変換した画像は、指定したフォルダの下にフォルダを作成し(フォルダ名は録画開始時刻を使用)、JPEGファイルを1000個単位で保存します。



- 時刻を指定しなければ、指定した録画ファイルすべてをJPEGファイルに変換します。
- 途中でキャンセルされた場合は、キャンセルされた時点までの変換画像が保存されます。

その他の機能について

カメラ設定情報のインポート

カメラの設定情報を取り込むことができます。登録カメラの設定情報を、他のパソコンにインストールした本プログラムに取り込んで、使用できます。

1 メニューバーの「ツール」→「カメラ設定情報のインポート」を選択する

- インポートファイルの選択画面が表示されます。
- 録画プログラムBB-NCP100で登録したカメラの登録情報をインポートするには、ファイルの種類で「NCP100 カメラ定義ファイル (*.def)」を、本プログラムで登録したカメラの登録情報をインポートするには、「カメラ定義ファイル (*.h11)」を選択してください。

2 ファイルを選択して [開く(O)] をクリックする

- カメラ設定情報をインポートします。



- BL-CP200およびBB-NCP100からカメラ設定情報をインポートできます。
  BL-CP200： カメラ登録情報すべてをインポートします。
  BB-NCP100：基本設定・画像設定・録画容量制限・タイマーの基本設定をインポートします。BB-NCP100の設定情報ファイルは、BB-NCP100のプログラムインストール先のフォルダに保存されています。

カメラ設定情報のエクスポート

本プログラムで設定したカメラの設定情報を書き出すことができます。
書き出したファイルは、別のパソコンにインストールした本プログラムに取り込んで、使用できます。

1 メニューバーの「ツール」→「カメラ設定情報のエクスポート」を選択する

- エクスポートファイルの保存画面が表示されます。

2 保存先ファイルを選択して [保存(S)] をクリックする

- カメラ設定情報をエクスポートします。

画像をコピーする

モニタリング中の画面または再生画面をクリップボードにコピーできます。

1 モニタリング画面または再生画面で画像を右クリックする。
- メニューが表示されます。

2 「コピー」をクリックする
- クリップボードに画像をコピーします。



- **クリップボード**とは、パソコン上で、カット (またはコピー)・アンド・ペーストを行う際にデータを一時的に保存する場所のことです。
  クリップボードにコピーされた画像は、ペイントなどのプログラムにペーストして使用できます。
- メニューバーの「編集」→「コピー」でも操作できます。

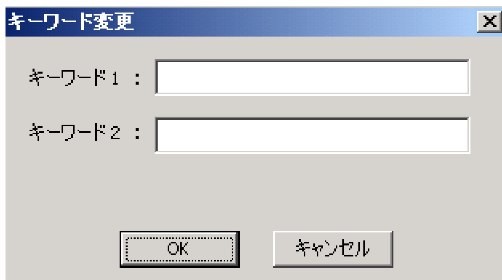
録画画像のキーワードを変更する

録画画像に設定したキーワードを変更します。

1 カメラ一覧から、キーワードを変更する画像が録画されているカメラを選択する
- 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

2 録画画像画面からキーワードを変更する録画画像を選択する

3 メニューバーの「録画画像」→「キーワードの変更」を選択する
- 録画画像一覧で録画画像を右クリックして表示されるメニューから「キーワードの変更」を選択することもできます。
- キーワード変更画面が表示されます。



その他の機能

つづく

4 キーワードを変更して OK をクリックする

● キーワードが変更されます。

録画画像を削除する

録画した画像を削除します。

1 カメラ一覧から、削除する画像が録画されているカメラを選択する

● 選択されたカメラは、枠が青になります。(☞ 65ページ)

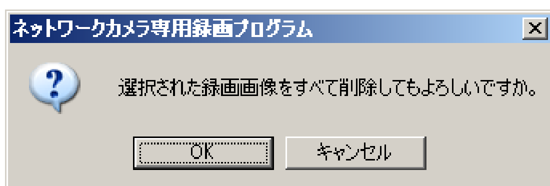
2 録画画像画面から削除する録画画像を選択する

● 画像は複数選択することができます。

3 メニューバーの「録画画像」→「削除」を選択する

● 録画画像一覧で録画画像を右クリックして表示されるメニューから「削除」を選択することもできます。

● 削除確認画面が表示されます。



4 OK をクリックする

● 選択した録画画像が削除されます。



● 1回の操作で削除される画像は最大100個です。
録画画像が、100個以上ある場合は、上記操作を繰り返して削除してください。

エラーメッセージ一覧

【カメラ登録情報】

メッセージ		原因と対策
基本設定	"ポート" は半角数字で入力してください。	● ポートに半角数字以外を入力した場合 →メッセージどおり対処してください。
	"カメラ名" を入力してください。	● カメラ名が空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"カメラアドレス" を入力してください。	● カメラアドレスが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"カメラアドレス" は半角英数字で入力してください。	● カメラアドレスが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ポート"は1から65535の範囲内で設定してください。	● ポートに1～65535以外の数字を入力した場合 →メッセージどおり対処してください。
	"認証のユーザー名" は半角英数字で入力してください。	● 認証ユーザー名が半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"認証のパスワード" は半角英数字で入力してください。	● 認証パスワードが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"カメラ名" は、半角250文字、全角125文字の範囲内で設定してください。	● カメラ名の入力文字数 [249文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"コメント" は、半角128文字、全角64文字の範囲内で設定してください。	● コメントの入力文字数 [127文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
録画容量制限	"録画容量制限値" は半角数字で入力してください。	● 録画容量制限値が半角数字ではなかった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"録画容量制限値" を入力してください。	● 録画容量制限値が空欄の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"録画容量制限値" は100から500000の範囲内で設定してください。	● 録画容量制限値が範囲外（100～500000以外）だった場合 →メッセージどおり対処してください。

つづく

エラーメッセージ一覧

メッセージ		原因と対策
キーワード	"キーワード1" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。	● キーワード1の入力文字数 [39文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"キーワード2" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。	● キーワード2の入力文字数 [39文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
パラメーターエラー	"新規カメラ登録（カメラ登録情報）"のパラメーター："****"でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・ カメラＩＤ ・ カメラ名 ・ コメント ・ カメラアドレス ・ カメラアドレスのポート ・ ユーザー名 ・ パスワード ・ プロキシを利用する ・ 解像度 ・ 画質 ・ 保存間隔 ・ 録画容量を制限する ・ 録画容量制限値 ・ 録画容量制限値到達時の動作 ・ 動作検知前録画フラグ ・ 動作検知前秒数 ・ 動作検知後録画フラグ ・ 動作検知後秒数 ・ 感度 ・ しきい値 ・ キーワード1 ・ キーワード2 ・ カメラタイプ	→プログラムエラーです。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合は、Windowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

【タイマー設定】

メッセージ		原因と対策
基本設定	"タイマー名" を入力してください。	● タイマー名が空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	曜日を選択してください。	● 曜日指定のラジオボタンにチェックを入れ、各曜日のチェックボックスをひとつもチェックしなかった場合 →曜日指定のラジオボタンにチェックを入れた場合は、必ずひとつ以上の曜日を選択してください。
	"タイマー名" は、半角24文字、全角12文字の範囲内で設定してください。	● タイマー名の入力文字数 [23文字半角・1文字全角]の場合 →メッセージどおり対処してください。
キーワード	"キーワード1"は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。	● キーワード1の入力文字数 [39文字半角・1文字全角]の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"キーワード2" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。	● キーワード2の入力文字数 [39文字半角・1文字全角]の場合 →メッセージどおり対処してください。
パラメーターエラー	"新規タイマー設定（タイマー情報の変更）"のパラメーター："****"でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・カメラＩＤ ・タイマーＩＤ ・タイマー名 ・毎日・曜日指定 ・曜日 ・開始時刻 ・終了時刻 ・録画方法 ・動作検知前録画フラグ ・動作検知前秒数 ・動作検知後録画フラグ ・動作検知後秒数 ・キーワード1 ・キーワード2	→エラーの項目に正しい値が入力されているか確認してください。

エラーメッセージ一覧

【環境設定】

メッセージ		原因と対策
保存先	"ディスク空き確保容量" は半角数字で入力してください。	● ディスク空き確保容量が半角数字ではなかった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" を入力してください。	● ディスク空き確保容量が空欄の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" は100から50000の範囲内で設定してください。	● ディスク空き確保容量が範囲外（100～50000以外）だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" は現在の空き容量（***MB）の範囲内で設定してください。	● ディスク空き確保容量が現在のディスク空き容量よりも大きかった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"保存先フォルダ" を選択してください。	● 保存先フォルダパスが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
バックアップ	"ディスク空き確保容量" は半角数字で入力してください。	● ディスク空き確保容量が半角数字ではなかった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" を入力してください。	●ディスク空き確保容量が空欄の場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" は100から50000の範囲内で設定してください。	●ディスク空き確保容量が範囲外（100～50000以外）だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ディスク空き確保容量" は現在の空き容量（***MB）の範囲内で設定してください。	●ディスク空き確保容量が現在のディスク空き容量よりも大きかった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"バックアップフォルダ" を選択してください。	●バックアップ先フォルダパスが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
ネットワーク	"プロキシサーバーアドレス" を入力してください。	● 「プロキシサーバーを利用する」にチェックがあり、アドレスが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"ポート" は半角数字で入力してください。	● 「プロキシサーバーを利用する」にチェックがあり、ポートに半角数字以外が入力された場合 →メッセージどおり対処してください。

メッセージ		原因と対策
ネットワーク	"ポート" は1から65535の範囲内で設定してください。	● ポートに1～65535以外の数字を入力した場合 →メッセージどおり対処してください。
	"プロキシサーバーアドレス" は半角英数字で入力してください。	● プロキシサーバーアドレスが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"プロキシユーザー名" は半角英数字で入力してください	● プロキシユーザー名が半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
	"プロキシパスワード" は半角英数字で入力してください。	● プロキシパスワードが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
パラメーターエラー	"環境設定のパラメーター"：****でエラーが発生しました。もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・ 保存先フォルダ ・ 保存先のディスク空き確保容量 ・ 自動バックアップを行う ・ バックアップフォルダ ・ バックアップ先のディスク空き確保容量 ・ バックアップ実行時刻 ・ バックアップ期間 ・ バックアップ曜日 ・ バックアップ日 ・ プロキシサーバーを利用する ・ プロキシサーバーアドレス ・ プロキシサーバーアドレスのポート ・ プロキシユーザー名 ・ プロキシパスワード	→プログラムエラー もう一度やり直しても同じエラーが出る場合は、Windowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

エラーメッセージ一覧

【検索】

<table>
<tr><th colspan="2">メッセージ</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td colspan="2">"検索キーワード" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。</td><td>● 検索キーワードの入力文字数 [39文字半角・1文字全角] の場合
→メッセージどおり対処してください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">"開始日時" は、終了日時より前の日時に設定してください。</td><td>● 日時設定で【から】＞＝【の直前まで】の場合
→メッセージどおり対処してください。</td></tr>
<tr><td>パラメーターエラー</td><td>"録画画像一覧検索"のパラメーター："****"でエラーが発生しました。
もう一度やり直してください。
● ****の内容
・ カメラＩＤ
・ 検索結果数
・ 検索開始番号
・ 検索項目
・ 録画ステータス
・ 録画タイプ
・ 開始日時
・ 終了日時
・ 曜日指定
・ キーワード
・ フォルダー指定</td><td>→プログラムエラー
もう一度やり直しても同じエラーが出る場合は、Windowsの再起動をしてください。
それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。</td></tr>
</table>

【キーワード変更】

メッセージ		原因と対策
"キーワード1" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。		● キーワード1の入力文字数 [39文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
"キーワード2" は、半角40文字、全角20文字の範囲内で設定してください。		● キーワード2の入力文字数 [39文字半角・1文字全角] の場合 →メッセージどおり対処してください。
パラメーターエラー	"キーワード変更" のパラメーター：****でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・カメラＩＤ ・録画画像ＩＤ ・録画画像の保存先 ・キーワード1 ・キーワード2	→プログラムエラー もう一度やり直しても同じエラーが出る場合は、Windowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

エラーメッセージ一覧

【ライセンス登録】

メッセージ	原因と対策
"登録コード" は半角英数字で入力してください。	● 登録コードが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
"ライセンスキー" は半角英数字で入力してください。	● ライセンスキーが半角英数字以外だった場合 →メッセージどおり対処してください。
"登録コード" を入力してください。	● 登録コードが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
"ライセンスキー" を入力してください。	● ライセンスキーが空欄だった場合 →メッセージどおり対処してください。
オンライン登録サイトを開けませんでした。	● オンライン登録サイトを開けない場合 →ブラウザ（IE6.0以上）をインストールする
パラメーターエラー "ライセンス登録"のパラメーター：****でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・登録コード ・ライセンスキー	→プログラムエラーです。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

【JPEG変換】

メッセージ	原因と対策
"開始時刻" は、録画時間の範囲内で設定してください。	● 開始時刻が録画画像の時間外の場合 →メッセージどおり対処してください。
"開始時刻" は、終了時刻より前の時刻に設定してください。	● 開始時刻が終了時刻より遅い場合 →メッセージどおり対処してください。
"終了時刻" は、録画時間の範囲内で設定してください。	● 終了時刻が録画画像の時間外の場合 →メッセージどおり対処してください。
"変換する間隔" は、半角数字で入力してください。	●「枚おきに変換」が半角数字でない場合 →メッセージどおり対処してください。
"変換する間隔" は、1~ (画像枚数 −1) の範囲内で設定してください。	●「枚おきに変換」が1~（画像枚数 −1）の範囲外だった場合、もしくは空欄の場合 →メッセージどおり対処してください。
"変換する間隔" は、半角数字で入力してください。	●「秒おきに変換」が半角数字でない場合 →メッセージどおり対処してください。
"変換する間隔" は、1から（終了時刻 - 開始時刻（秒））の範囲内で設定してください。	● 開始時刻から終了時刻までの秒数より大きい数字を入力した場合、もしくは空欄の場合 →メッセージどおり対処してください。
"変換する間隔" は、1から3600の範囲内で設定してください。	● 1時間以上の録画ファイルで「秒おきに変換」に1~3600以外の数字を入力した場合 →メッセージどおり対処してください。
変換ファイルが他のアプリケーションで使用されている可能性があります。ファイルが使用中でないかご確認のうえ、もう一度やり直してください。	● JPEG変換するファイルが、他のアプリケーションで開かれていた場合 →他のアプリケーションをすべて終了させ、再度やり直してください。
録画ファイルが見つかりません。録画画像一覧のリフレッシュを実行して、もう一度やり直してください。	● JPEG変換で、録画画像がないのに変換しようとした場合 →録画画像をリフレッシュしてやり直してください。
書き込みエラーが発生しました。	● JPEG変換で書き込みエラーが発生した場合

エラーメッセージ一覧

【MPEG変換】

メッセージ	原因と対策
"開始時刻" は録画時間の範囲内で設定してください。	● 開始時刻が録画画像の時間外の場合 →メッセージどおり対処してください。
"開始時刻" は終了時刻より前の時刻に設定してください。	● 開始時刻が終了時刻より遅い場合 →メッセージどおり対処してください。
"終了時刻" は録画時間の範囲内で設定してください。	● 終了時刻が録画画像の時間外の場合 →メッセージどおり対処してください。
変換ファイルが他のアプリケーションで使用されている可能性があります。 ファイルが使用中でないかご確認のうえ、もう一度やり直してください。	● MPEG変換するファイルが、他のアプリケーションで開かれていた場合 →他のアプリケーションをすべて終了させ、再度やり直してください。
録画ファイルが見つかりません。録画画像一覧のリフレッシュを実行して、もう一度やり直してください。	● MPEG変換で、録画画像がないのに変換しようとした場合 →録画画像をリフレッシュしてやり直してください。
書き込みエラーが発生しました。	● MPEG変換で書き込みエラーが発生した場合

【その他】

メッセージ	原因と対策
***は、録画容量制限値に達しているため録画を開始することができません。録画を開始するには、不要な画像を削除してください。 ● ***の内容 ・カメラ名	● 録画画像の容量が、カメラの録画容量制限値に達した場合 →不要な録画画像を削除する、またはカメラの録画容量制限の設定を変更してください。
***は、カメラが無効になっているため録画を開始することができません。 録画を開始するには、カメラを有効にしてください。 ● ***の内容 ・カメラ名	● 有効なカメラと無効なカメラを同時に選択した状態で、録画を開始させた場合 →メッセージどおり対処してください。
プログラムの起動に失敗しました。 本プログラムを再起動してください。 プログラムの再起動で改善されない場合は、Windowsを再起動してください。	● ncrcore.exeの起動に失敗した場合 →Windowsを再起動してください。
内部通信エラーが発生しました。 本プログラムを再起動してください。 プログラムの再起動で改善されない場合は、Windowsを再起動してください。	● ncrcore.exe に異常がある場合（ncrcore.exe が立ち上がっていない、ncrcore.exe と通信できていないなど） →Windowsを再起動してください。
カメラを無効にするとカメラ接続を中止し、タイマーや録画動作ができなくなります。 選択したカメラをすべて無効にしてもよろしいですか。	● カメラの無効を選択した場合 →メッセージどおり対処してください。

つづく

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対策
カメラとの接続が確認できません。 アドレス、ポート番号、プロキシの設定に誤りがある可能性があります。 このまま設定してもよろしいですか。	● カメラとの接続ができなかった場合 →メッセージどおり対処してください。
カメラ認証ができませんでした。 ユーザー名とパスワードをご確認のうえ、もう一度やり直してください。	● カメラ認証ができなかった場合 →メッセージどおり対処してください。
保存先のディスクの空き容量が足りません。 不要な画像を削除して、もう一度やり直してください。	● 保存先ディスクの空き容量が足りなくなった場合 →保存先ディスクの空き確保容量を少なくするか、保存先ディスクを変更する。
選択された録画画像をすべて削除してもよろしいですか。	● 録画画像の削除を選択した場合 →メッセージどおり対処してください。
録画中の録画画像は削除できません。 録画を停止して、もう一度やり直してください。	● 録画中の録画画像を削除しようとした場合 →メッセージどおり対処してください。
存在しない録画画像が選択されました。 録画画像一覧をリフレッシュしてください。	● 手動で録画ファイルを削除した場合など →メッセージどおり対処してください。
削除できない録画画像がありました。 もう一度やり直してください。	● 他のアプリケーションで録画ファイルを開いていた場合など →他のアプリケーションをすべて終了させ、Windowsを再起動してください。

メッセージ	原因と対策
有効にできないタイマーがありました。 もう一度やり直してください。	● 録画ソフトの状態が正常でない場合 (通常ではないメッセージ) →Windowsを再起動してください。
無効にできないタイマーがありました。 もう一度やり直してください。	● 録画ソフトの状態が正常でない場合 (通常ではないメッセージ) →Windowsを再起動してください。
選択されたタイマーをすべて削除してもよろしいですか。	● タイマーの削除を選択した場合 →メッセージどおり対処してください。
削除できないタイマーがありました。 もう一度やり直してください。	● 録画ソフトの状態が正常でない場合 (通常ではないメッセージ) →Windowsを再起動してください。
プロキシ設定をすべてのカメラに適用してもよろしいですか。	● 環境設定のネットワークタブで「プロキシサーバーを利用する」のチェックがない状態から、ある状態に変更し、ＯＫを押した場合（カメラがひとつも登録されていないときはでない） →メッセージどおり対処してください。
すべてのカメラに対してプロキシを利用する設定にしました。	●「プロキシ設定をすべてのカメラに適用してもよろしいですか。[はい][いいえ]」のメッセージで[はい]を選択⇒プロキシをすべてのカメラに適用する処理が正常に終了した場合 →メッセージどおり対処してください。
プロキシの適用に失敗しました。 カメラごとに適用してください。	●「プロキシ設定をすべてのカメラに適用してもよろしいですか。[はい][いいえ]」のメッセージで[はい]を選択⇒プロキシをすべてのカメラに適用する処理が失敗した場合 →カメラごとに[登録情報の変更・基本設定]で「プロキシを利用する」のチェックボックスにチェックを入れてください。

つづく

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対策
インポート処理中に***エラーが発生しました。 ● ***の内容 ・ファイル形式 ・ファイルサイズ ・メモリー不足 ・オープン	● [ツール]-[カメラ設定情報のインポート]でインポートファイルからインポートできなかった場合 →インポートするファイルが壊れています。
カメラの登録台数が最大登録数2台に到達したので、インポートを中止しました。	● インポート中に最大カメラ登録数2台に達した場合
エクスポート処理に失敗しました。	● [ツール]-[カメラ設定情報のエクスポート]でエクスポートファイルを作成できなかった場合 →もう一度やり直しても同じエラーが出る場合は、Windowsの再起動をしてください。
ライセンス登録が完了しました。	● ライセンス登録が正常に終了した場合
登録情報が正しくありません。登録コードとライセンスキーをご確認のうえ、もう一度やり直してください。	● ライセンス登録で入力した情報がまちがっていた場合 →登録コードとライセンスキーが正しいか確認して再度やり直してください。
本機能を使用するには、ライセンス登録が必要です。ライセンス登録を行ってください。	● ライセンス登録を完了させないと利用できない機能（JPEG・MPEG変換）を使おうとした場合 →ライセンス登録を行ってください。
ファイルが見つかりませんでした。	● 操作説明書のファイルが、プログラムフォルダになかった場合（手動で削除した場合） →プログラムをインストールし直してください。
PDFに関連付けられたアプリケーションが見つかりませんでした。Adobe Acrobat Readerをインストールしてください。	● Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合 →メッセージどおり対処してください。

メッセージ	原因と対策
プロキシサーバーとの接続が確認できません。 プロキシのアドレスとポート番号の設定に誤りがある可能性があります。 このまま設定してもよろしいですか。	● プロキシサーバーを接続できなかった場合 →プロキシサーバーのアドレスとポートが正しいか確認してください。
プロキシサーバー認証ができませんでした。 ユーザー名とパスワードをご確認のうえ、もう一度やり直してください。	● プロキシサーバーの認証ができなかった場合 →プロキシサーバーのユーザー名とパスワードが正しいか確認してください。
ウェブブラウザを起動できませんでした。 ウェブブラウザを起動して、下記URLにアクセスしてください。	● ウェブブラウザを起動できなかった場合(ダウンロード、製品情報、サポート情報、カメラのポータルサイト) →ブラウザ（IE6.0以上）をインストールしてください。
保存先フォルダにネットワークドライブを指定することはできません。ローカルドライブを指定してください。	● 保存先のフォルダ選択ウィンドウで、ネットワーク上のフォルダまたはネットワークドライブを選択した場合 →ローカルのドライブのフォルダを選択してください。
バックアップフォルダにネットワークドライブを指定することはできません。ローカルドライブを指定してください。	● バックアップ先のフォルダ選択ウィンドウで、ネットワーク上のフォルダまたはネットワークドライブを選択した場合 →ローカルのドライブのフォルダを選択してください。
インポートファイルにネットワークドライブを指定することはできません。 ローカルドライブを指定してください。	● インポートファイルの選択にて、ネットワーク上、またはネットワークドライブを指定した場合 →ローカルのドライブのフォルダを選択してください。
エクスポートファイルにネットワークドライブを指定することはできません。ローカルドライブを指定してください。	● エクスポートファイルの保存にて、ネットワーク上、またはネットワークドライブを指定した場合 →ローカルのドライブのフォルダを選択してください。

つづく

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対策
"保存先フォルダのディスク空き確保容量" は現在の空き容量(****MB)の範囲内で設定してください。	● [環境設定]の保存先のディスク空き容量確保値が、実際のディスク空き容量値よりも大きかった場合 →[環境設定]の保存先で、「ディスク空き確保容量」を現在のディスク空き容量値よりも小さい値に設定し直してください。
"バックアップフォルダのディスク空き確保容量" は現在の空き容量(****MB)の範囲内で設定してください。	● [環境設定]のバックアップのディスク空き容量確保値が、実際のディスクの空き容量値よりも大きかった場合 →[環境設定]のバックアップで、「ディスク空き確保容量」を現在のディスク空き容量値よりも小さい値に設定し直してください。
****にアクセスできません。 ● ****の内容 ・保存先フォルダ ・バックアップフォルダ ・JPEG変換フォルダ ・MPEG変換ファイル ・インポートファイル ・エクスポートファイル	● 選択したフォルダまたはファイルに、ドライブが判別できないまたはパスが存在しないなどの理由でアクセスができなかった場合。 →フォルダまたはファイルを指定し直してください。
"既定値に設定"にチェックを入れると、"新規カメラ登録"を行うときの初期値に設定されます。既存の登録情報は変更されません。	● カメラ新規登録・カメラ登録情報の変更の画像設定、録画容量制限、動作検知で「既定値に設定」にチェックを入れた場合 →メッセージどおり対処してください。
"既定値に設定"にチェックを入れると、"タイマーの新規登録"を行うときの初期値に設定されます。既存の登録情報は変更されません。	● タイマーの新規登録・タイマーの登録情報の変更の基本設定で、「既定値に設定」にチェックを入れた場合 →メッセージどおり対処してください。
保存先フォルダのディスク空き容量がxxMBしかありません。 ディスク空き容量を100MB以上にするか、空き容量が100MB以上ある他のディスクを選択してください。	● 保存先フォルダのディスク空き容量が100MB未満だった場合。 →メッセージどおり対処してください。

	メッセージ	原因と対策
	バックアップフォルダのディスク空き容量がxxMBしかありません。 ディスク空き容量を100MB以上にするか、空き容量が100MB以上ある他のディスクを選択してください。	● バックアップフォルダのディスク空き容量が100MB未満だった場合。 →メッセージどおり対処してください。
パラメーターエラー	カメラ無効ウィンドウ "カメラ無効" のパラメーター：****でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・カメラＩＤ ・無効フラグ	→プログラムエラーです。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。
パラメーターエラー	カメラ削除ウィンドウ "カメラ削除" のパラメーター：****でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・カメラＩＤ	→プログラムエラーです。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。
パラメーターエラー	録画ON "手動録画ON"のパラメーター："****"でエラーが発生しました。 もう一度やり直してください。 ● ****の内容 ・カメラＩＤ ・録画モード	→プログラムエラーです。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

つづく

エラーメッセージ一覧

<table>
<tr><th colspan="2">メッセージ</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>パラメーターエラー</td><td><u>録画OFF</u>
"録画OFF" のパラメーター：****でエラーが発生
● ****の内容
・カメラＩＤ</td><td>→プログラムエラーです。
もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。
それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ディクスの空き容量が少なくなったか、ディスクに書き込めないため、録画を停止します。
保存先ディスクの空き容量を確保し、保存先フォルダが書き込み可能な状態かご確認のうえ、もう一度録画操作をやり直してください。</td><td>● 保存先ディスクの残容量が環境設定で設定したディスク空き確保容量の設定値まで達した、または、保存先に指定されているディスクに書き込みができない状態になっているため、録画が停止した。
→1. 保存先のディスク空き確保容量を少なく設定する。
2. 保存先に設定しているディスクの空き容量を確保する。
3. 保存先に設定しているフォルダが削除されてないか確認し、なければ作成する。
4. 保存先に設定しているフォルダの書き込み権限を確認し、書き込みできるように設定する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">バックアップディスクの空き容量が少なくなったか、ディスクに書き込めないため、バックアップを停止します。
バックアップ先ディスクの空き容量を確保し、バックアップ先フォルダが書き込み可能な状態かご確認のうえ、もう一度バックアップをやり直してください。</td><td>● バックアップ先ディスクの残容量が環境設定で設定したディスク空き確保容量の設定値まで達した、または、バックアップ先に指定されているディスクに書き込みができない状態になっているため、バックアップ処理が停止した。
→1. バックアップ先のディスク空き確保容量を少なく設定する。
2. バックアップに設定しているディスクの空き容量を確保する。
3. バックアップ先に設定しているフォルダが削除されてないか確認し、なければ作成する。
4. バックアップ先に設定しているフォルダの書き込み権限を確認し、書き込みできるように設定する。</td></tr>
</table>

メッセージ	原因と対策
"***"の録画容量が制限値に達したので録画を停止しました。 録画画像を削除して、もう一度録画操作をやり直してください。 ● ***の内容 ・カメラ名	● 指定されたカメラの録画ファイルが、カメラごとに設定している録画容量制限の制限値に達したため、録画が停止した。 →指定されたカメラの録画ファイルを削除するか、録画容量の制限値を大きくする。
終了すると、録画中のカメラは録画を停止します。 また、設定しているタイマーも動作しなくなります。 終了してもよろしいですか。	● インジケーターにある を右クリックして、「終了」を選択した場合 →メッセージどおり対処してください。
バックアップに失敗しました。	● バックアップ途中で、フォルダ作成エラーの場合 →バックアップ先フォルダに書き込みができるか再度確認してください。 もう一度やり直しても同じエラーが出る場合はWindowsの再起動をしてください。 それでも改善しない場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

困ったときには

症　状	原因と対策
カメラの画像が表示されない。	● カメラが起動していない。 →カメラの起動を確認してください。 ● カメラのアドレスが正しく設定されていない。 →カメラ登録情報の「基本設定」で、カメラアドレスの欄を正しく設定してください。 ● カメラのアクセスに認証が必要。 →カメラ登録情報の「基本設定」で、カメラ認証のユーザー名、パスワードを正しく設定してください。 ● パソコンのネットワークが正しく動作していない。 →パソコンのネットワーク設定を確認してください。 ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● プロキシ設定が正しく行われていない。 →ネットワーク接続上、プロキシを利用しなければ見ることのできないカメラの画像を参照する場合には、プロキシ設定が必要です。メニューバーの「ツール」→「環境設定」→「ネットワーク接続」でプロキシサーバーを利用するにチェックマークを入れ、プロキシを正しく設定してください。
モニタリング画面に「ライセンスキーを登録してください」と表示される。	● ライセンス登録を行っていない。 →メニューバーの「ヘルプ」→「ライセンス登録」で登録コード、ライセンスキーを入力してライセンス登録を完了させてください。
タイマー録画しない。	● タイマー設定が「無効」になっている。 (タイマー一覧でグレイ表示されている。) →タイマー一覧でタイマーを選択し、右クリックで表示されるメニューから「有効」を設定してください。
カメラの画像がパンチルトできない。	● カメラの設定で、パンチルトができない設定になっている。 →カメラ本体側の設定でパンチルトを許可するように変更してください。 ● カメラがパンチルト対応の機種でない。

症　状	原因と対策
プログラムの動作が不安定または、反応しない。	● ご使用になられているマシンのスペックが十分でない。 →その他のソフトウェアを終了させてください。
ウェブブラウザのカメラの設定で解像度、画質の機能制限を設定しているが機能しない。	● 解像度、画質の機能制限は機能しません。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目				工場出荷値
基本設定	新規カメラ登録	基本設定	カメラ名	ー
			コメント	ー
			カメラアドレス	ー
			ポート	ー
			ユーザー名	ー
			パスワード	ー
			プロキシを利用する	ー
		画像設定	解像度	320×240
			画質	標準
			保存間隔	指定しない
		録画容量制限	録画容量を制限する	ー
		動作検知	動作検知前	ー
			動作検知後	5秒
		キーワード	キーワード1	ー
			キーワード2	ー
	新規タイマー登録	基本設定	タイマー名	ー
			タイマースケジュール	毎日
				開始時刻：00:00
				終了時刻：00:00
			録画方法	予約時間中すべて録画する
		キーワード	キーワード1	ー
			キーワード2	ー
	録画画像	検索	期間指定	ー
			曜日指定	ー
			検索キーワード	ー
			検索対象	現在の録画画像
			録画ステータス	すべて
			録画方法	すべて

項　目				工場出荷値
基本設定	環境設定	保存先	保存先フォルダ	c:¥Program Files¥Panasonic¥NCR2
			ハードディスク空き確保容量	100 MB
		バックアップ	自動バックアップを行う	—
			バックアップフォルダ	—
			ハードディスク空き確保容量	—
			バックアップスケジュール	—
		ネットワーク接続	プロキシサーバーを利用する	—
			プロキシサーバーアドレス	—
			ポート	—
			プロキシユーザー名	—
			プロキシパスワード	—

アフターサービスについて

お取り扱い
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申しつけください

操作上の問い合わせをされるとき

94～95ページの表に従ってご確認のあと、なお操作ができないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ホームネットワークカメラ専用録画プログラム
品　番	BL-CP200
お買い上げ日	年　月　日
不具合の状況	できるだけ具体的に

お願い

- **停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。**

本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

Memo

この操作説明書は再生紙を使用しています。

■ 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

登録コードシール貼り付け位置

● 付属の登録コードシールをここに一枚貼ってください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	BL-CP200
販　売　店　名	電話（　　　）　　—		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー

〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

Printed in Japan　**PSQX3490ZA**　KK1104HK0